

第2回 千代川水害タイムライン検討会

日時：令和元年11月27日（水）14時00分～16時30分

場所：鳥取県庁 第2庁舎 4階 34会議室

式次第

- | | | |
|--------------------|--------------------|----------------------|
| 1. 開会の辞 | 鳥取河川国道事務所 副所長（河川） | 14:00～14:10
(10分) |
| 2. 挨拶 | 鳥取大学大学院工学研究科 三輪浩教授 | 14:10～14:15
(5分) |
| 3. 研修会・第1回検討会の振り返り | パシフィックコンサルタンツ株式会社 | 14:15～14:35
(20分) |
| 4. グループワーキング | パシフィックコンサルタンツ株式会社 | |
| | ・ワーキングの進め方 | 14:35～16:15 |
| | ・重点行動項目の具体化・細分化 | (100分) |
| | ・グループ内発表・意見交換 | |
| | ・全体発表 | |
| 5. 総評 | 鳥取大学大学院工学研究科 三輪浩教授 | 16:15～16:25
(10分) |
| 6. その他 | 鳥取河川国道事務所 | 16:25～16:30 |
| | ・今後のスケジュール等 | (5分) |

【配布資料】

- ・式次第、出席者名簿、配席図
- ・資料1 千代川タイムライン検討会の概要
- ・資料2 タイムライン第1回検討会ニュースレター
- ・資料3 第2回タイムライン検討会 説明資料 研修会・第1回検討会の振り返り
- ・資料4 第2回タイムライン検討会 説明資料 グループワーキングについて
- ・資料5 【参考】第1回検討会ワーキング成果
- ・資料6 【参考】重点行動項目チェックシート

第2回 千代川水害タイムライン検討会

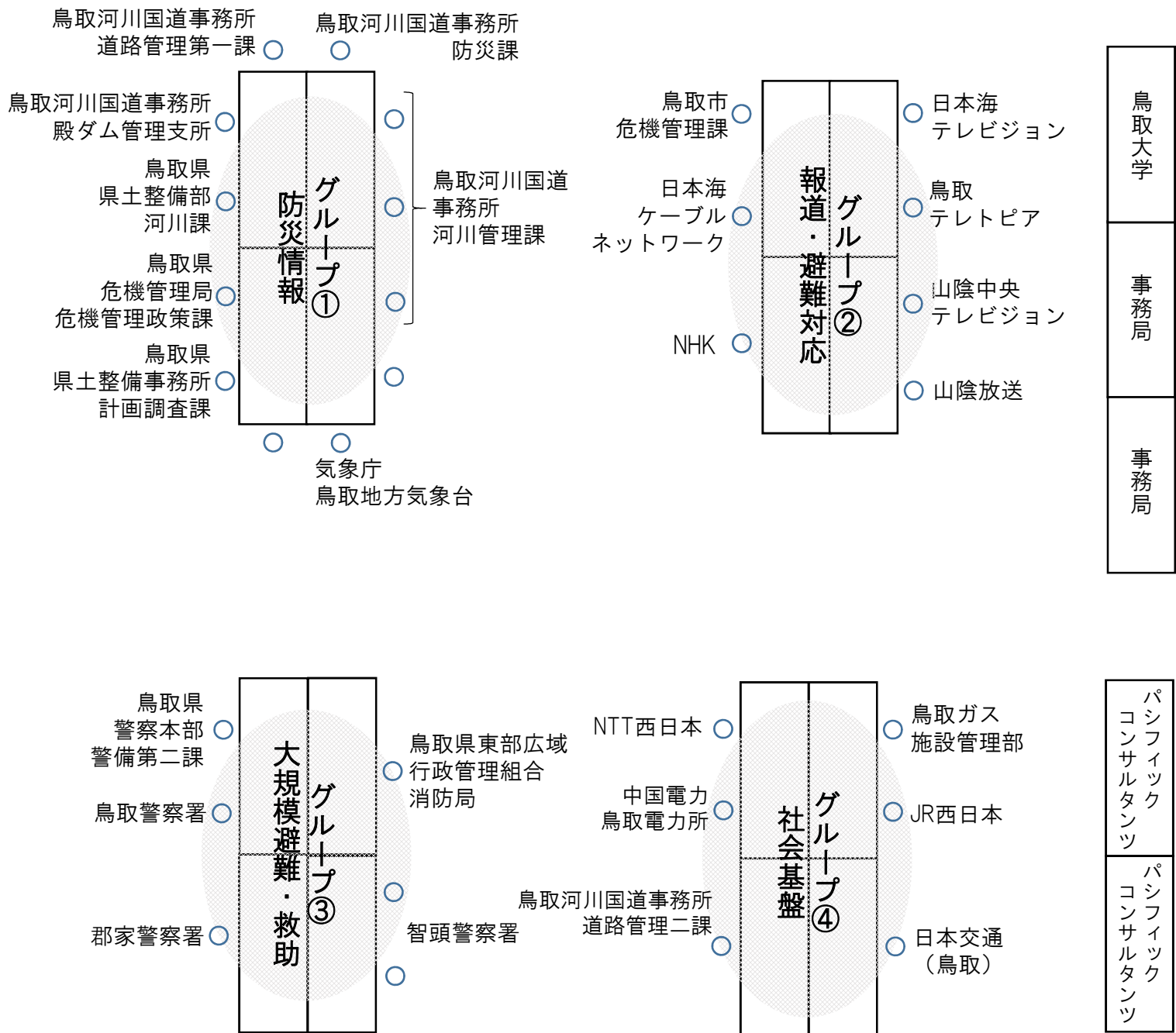
出席者名簿

No.	グループ No.	グループ名	参加機関		役職	出席者	備考	
1	-	-	座長	鳥取大学大学院工学研究科	教授	三輪 浩		
2	①	防災情報	気象庁	気象庁 鳥取地方気象台	水害対策気象官	米井 達也	代理：山本悦雄 随行者：西川哲也 河野俊一	
3	②	報道・避難対応	鳥取県	危機管理局 危機管理政策課	課長補佐	木山 正一		
4	①	防災情報	鳥取県	県土整備部 河川課	課長補佐	安陪 耕一郎		
5			鳥取県	県土整備事務所 計画調査課		大坪様		
6	③	大規模避難・救助	警察	鳥取県 警察本部 警備第二課	課長補佐	中嶋 洋介		
7				鳥取警察署	警備課	井上 利博		
8				智頭警察署	警備課 警備課長	谷口 武久	随行者： 岩田 慎司	
9				郡家警察署	警備課	日比 護雄		
10	②	報道・避難対応	市町	鳥取市 危機管理課	課長	横尾 賢二	代理：太田瑞穂	
11	③	大規模避難・救助	自衛隊	陸上自衛隊 第8普通科連隊	第3科 警備陸曹	今岡 伸五	欠席	
12			消防	鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 警防課	警防課 課長補佐	小河 克久	代理：鹿田幸人	
13	④	社会基盤	ライフライン	中国電力株式会社	鳥取営業所	配電課 保修第一担当副長	西川 茂雄	欠席
14					鳥取電力所	変電課 運用第一担当副長	沖田一彦	
15				鳥取ガス株式会社	導管保安グループ 課長	村田 克彦		
16			通信インフラ	NTT西日本株式会社	中国支店 鳥取営業所	フィールド統括部門災害対策担当主査	広岡 孝幸	
17			鉄道	JR西日本株式会社	米子支社 安全推進室	安全推進室 室長代理	有澤 一浩	
18			バス会社	日本交通株式会社 鳥取		バス営業課 課長	山本 高広	
19				日ノ丸自動車株式会社 鳥取		営業部長	赤嶋 三千男	欠席
20	②	報道・避難対応	報道関係	NHK 鳥取放送局	放送部 ニュース副部長	酒井 博英	代理：小山様	
21				日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	報道製作部 報道担当部長	井関 美彦		
22				株式会社 山陰放送 鳥取支局	コンテンツ局鳥取報道部専門部長	日野 彰紀	欠席	
23				山陰中央テレビジョン株式会社	鳥取報道部 部長	勝部 正隆		
24				日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	編成制作部 政策課 係長	山名 浩平		
25				株式会社 鳥取テレピア (いなばびよんびよんネット)	制作部次長	橋尾 千秋		
26	①	防災情報	国土交通省	中国地方整備局 鳥取河川国道事務所	副所長	浜田 健一		
27				中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課	河川管理課長	岩田 輝貴		
					河川管理係長	高橋 広行		
28				中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	殿ダム管理支所長	山下 幸一郎		
29				中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 防災課	防災課長	三原 正悟	欠席	
30		中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 道路管理一課	道路管理一課長	汐見 修治				
31	④	社会基盤		中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 道路管理二課	道路管理二課長	三好 健夫	欠席	

- | | |
|--------|----------|
| グループ ① | 防災情報 |
| グループ ② | 報道・避難対応 |
| グループ ③ | 大規模避難・救助 |
| グループ ④ | 社会基盤 |

第2回 千代川水害タイムライン検討会 配席図

スクリーン



◆ 令和元年度 千代川タイムライン (TL) 検討会の概要

		開催日	概要	成果
1	研修会	令和元年 7/31 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 水防災基礎学習…千代川概要説明 (主な洪水被害、整備状況、洪水浸水想定区域図、平成30年7月豪雨の概要) ◆ タイムライン作成に向けて (先行事例の紹介、千代川TLのポイント、TL作成手順) ◆ グループワーキング【目的】 TL作成に当たって自機関の行動項目や課題を理解・共有 <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 本研修での気づき (自機関の水害発生時の主な行動項目と懸念事項) を発表 グループ内で取組課題をまとめ グループで取組課題を発表→全体で共有  	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 研修会グループワーキング成果 (グループごと)    
2	発足式	令和元年 8/7 (水)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 首長挨拶 (鳥取市長、倉吉市長、三朝町長、湯梨浜町長、北栄町長) ◆ 千代川水害タイムライン検討会・天神川水害タイムライン検討会設置要綱 (案) について ◆ 検討会座長講演 ◆ 千代川・天神川の概要について 	
3	第1回検討会	令和元年 9/20 (金)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 想定最大シナリオの把握 <気象情報について> <ol style="list-style-type: none"> ① TL作成で想定する台風シナリオ ② 危険度に応じて発表される段階的な防災気象情報 ③ TL作成で想定する台風経路と台風情報 <浸水状況について> <ol style="list-style-type: none"> ① 想定最大規模洪水の概要 ② 各観測所水位の変動状況 ③ 千代川水害TLにおけるTLレベル設定の考え方 ④ 氾濫特性の把握 ⑤ 水害リスクの把握 ⑥ 最大浸水区域における施設浸水状況 ◆ グループワーキング <Step 1> 浸水リスクの把握と行動項目の選定・追加 <Step 2> グループで水害発生時の重点行動項目の抽出と整理 <Step 3> ワーキング成果発表 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 機関ごとのTLレベルに応じた行動項目の整理  <p>← 第1回検討会の成果例 : TLレベルに応じた行動項目を横軸 (自機関・他機関)、縦軸 (重要度・影響度) に沿って付箋で整理。</p>
4	第2回検討会	令和元年 11/27 (水)	<p>検討準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 第1回検討会成果で得られた、他機関との係わりが強い重点防災行動項目について、確認・不足項目の追加を行う。 <p>防災行動項目「いつ」の把握、「何を」の階層化</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 機関グループ*ごとに防災行動項目をブレイクダウンする。 ◆ TLレベルごとに他機関と共有すべき行動を抽出し、機関グループ*ごとに発表する。 <p>*県、市町、報道 (各社統合)、ライフライン (電気・ガス統合)、交通 (各社統合)</p> <p>千代川水害タイムライン (素案)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 千代川TLにおける重点行動項目の課題・手順の整理と他機関の項目を確認  <p>← 第2回検討会の成果イメージ : 機関ごとに、想定災害シナリオに沿った行動項目と、他機関と共有すべき項目を整理。</p>
5	第3回検討会	令和元年 12月 下旬予定	<p>検討準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 第2回検討会で抽出された重点行動項目を実施する上での課題について、他機関と必要な連携 (伝達・報告すべきこと、協力が必要なこと) を検討。 <p>各防災行動項目を「いつ」「誰と」実施するかの確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 第2回検討会成果 (行動を実行する上での課題) を踏まえ、他機関との連携を意識しながら調整事項の抽出を行う。 ◆ 課題解決シートを用いて全体で意見交換を行うことで、課題解決へと結びつける。 <p>各機関への意見照会 千代川水害タイムライン (案)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 千代川TL (案) の完成  <p>第3回検討会の成果イメージ (他地域におけるタイムラインの例)</p>
6	第4回検討会	令和2年 2月 予定	<p>検討準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 第3回検討会成果 (行動主体・連携主体の確認) を踏まえ、千代川水害タイムラインにおける課題、調整事項の確認を行う。 ➢ 各機関への意見照会 <p>タイムライン (案) 机上演習による行動項目の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 行動項目を主体的に行う機関・支援を行う機関を再確認し、課題や疑問点の抽出を行う。 ◆ タイムラインの特徴の1つである「顔の見える関係」を実践し、一体感を高め、共通理解を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 千代川TL (案) を用いた机上演習 <p>第4回検討会の成果イメージ→ : TLの読み合わせを通じ、TLの特徴の1つである「顔の見える関係」を実践し、一体感を高め、共通理解を確認。(他地域における全体読み合わせのイメージ)</p> 
7	完成式	令和2年 3月 予定	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 千代川水害タイムラインの運用を開始する。 	

第1回 千代川タイムライン検討会 ニュースレター

令和元年9月20日（金）鳥取河川国道事務所(9:30~12:00)

—次第一—

資料 2

1. 開会の辞・研修会の振り返り
2. 挨拶
3. 想定災害シナリオの把握
気象状況について
浸水状況について
4. グループワーキング
5. 総評

鳥取河川国道事務所 浜田副所長
鳥取大学大学院工学研究科 三輪浩教授
気象庁 鳥取地方気象台
パシフィックコンサルタンツ株式会社
パシフィックコンサルタンツ株式会社
鳥取大学大学院工学研究科 三輪浩教授

◆ 参加機関（県、市、他14機関(21機関中)）

座長	鳥取大学大学院工学研究科	
気象庁	気象庁 鳥取地方気象台	
鳥取県	県土整備部 河川課	
警察	鳥取県 警察本部 警備第二課	
	鳥取警察署	
	智頭警察署	
	郡家警察署	
市町	鳥取市 危機管理課	
自衛隊	陸上自衛隊 第8普通科連隊	
消防	鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 警防課	
ライフライン	中国電力株式会社	鳥取営業所【欠席】
		鳥取電力所【欠席】
	鳥取ガス 株式会社	施設管理部
通信インフラ	NTT西日本 株式会社 中国支店 鳥取営業所	
鉄道	JR西日本 株式会社 米子支社安全推進室	
バス会社	日本交通 株式会社 鳥取【欠席】	
	日ノ丸自動車 株式会社 鳥取【欠席】	
報道関係	NHK 鳥取放送局	
	日本海テレビジョン放送 株式会社 報道制作局	
	株式会社 山陰放送 鳥取支局【欠席】	
	山陰中央テレビジョン 株式会社	
	日本海ケーブルネットワーク 株式会社 鳥取【欠席】	
	株式会社 鳥取テレピア (いなばぴょんぴょんネット)	
国土交通省	中国地方整備局 鳥取河川国道事務所	殿ダム管理支所
		河川管理課
		防災課
		道路管理一課
		道路管理二課【欠席】

◆ 第1回検討会の内容

3. 想定災害シナリオの把握

✓ 気象状況について

- ・ **タイムライン作成で想定する台風シナリオ**
…平成10年台風10号を例として注意報や警報の発令のタイミングを確認。
- ・ **危険度に応じて発表される段階的な防災気象情報**
…気象状況に沿った気象庁等の情報、市町村の対応、住民がとるべき行動、警戒レベルを把握。
- ・ **タイムライン作成で想定する台風経路と台風情報**
…台風10号が鳥取県に直撃する5日前から半日前までの台風進路予想図を確認。



座学（想定災害シナリオの把握）の様子

✓ 浸水状況について

- ・ **想定最大規模洪水の概要**
- ・ **各観測所水位の変動状況**…各観測所の氾濫危険水位の超過は、**用瀬地点の氾濫危険水位超過から3時間程度と短く、本支川ともに水位上昇量が大い**ことが特徴。
- ・ **千代川水害タイムラインにおけるタイムラインレベル設定の考え方**
- ・ **氾濫特性の把握**…支川も含めた水位波形と浸水状況の時間変化を考慮し、タイムラインレベルを設定。**レベルごとの浸水範囲の時系列浸水深図**に加え、**状況イメージ写真**で降雨開始から本川からの越水・堤防の決壊までの状況を把握。
- ・ **水害リスクの把握**
- ・ **最大浸水区域における施設浸水状況**

4. グループワーキング

…同様の役割を有する機関のグループに河川管理者・気象庁職員が参加した合計3グループの構成でワーキングを行いました。縦軸（重要度・影響度）と横軸（自機関・他機関）の2軸で、防災行動項目をタイムラインレベルごとに整理しました。

■1グループのイメージ

同様の役割を有する機関
+
河川管理者・気象庁

Step 1

浸水リスクの把握と
行動項目の選定・追加



- ① テーブルごとにファシリテーターから水害リスクについて説明。
- ② 事前作業チェックシートを参照し、タイムラインレベルごとの行動項目を付箋に記入。

Step 2

グループで水害発生時の
重点行動項目の抽出と整理



- ① 各機関で意見交換。
- ② 適宜行動項目の付箋を追加。
- ③ 行動の重要度・影響度を確認しながら、レベルごとの大判ワークシートに付箋を貼付。

Step 3

ワーキング結果発表

各テーブルの代表者がタイムラインレベルごとのワーキング結果を発表。



■ワーキング成果

グループ名	主な発表内容
② 報道・避難対応 防災情報	TL Lv.0から気象情報、河川情報の収集。必要に応じて行動する。最近では発表が早いJRの計画運休、高速道路の情報収集も行う。災害が発生するTL Lv.3から避難情報の報道やL字放送を開始する。TL Lv.5からなど、必要に応じて通常番組中断、特別放送を行う。
③ 大規模避難・救助 防災情報	対策を決めるための情報収集が重要。注意報と警報発令が同じTL Lv.2であるため、本グループではTL Lv.2-1と2-2の2つに分割。情報収集、体制の構築→緊急時対応という流れ。
④ 社会基盤 防災情報	災害発生前までは現場の点検作業や情報収集。ホットラインの活用も積極的に。TL Lv.1ではリエゾン体制準備、JRは計画運休公表。県は国よりも早い段階から水防警報を発令。TL Lv.2からダム体制を構築。TL Lv.5では排水ポンプ車の排水や、その後の復旧を検討開始。収束に向かってどう行動していくかが重要。

◆ 第2回 千代川タイムライン検討会の予定

- 開催時期：令和元年 11月27日 14時～17時
- 検討会内容：重点行動項目の具体化・細分化

1. 千代川水害タイムラインは多機関連携型であることを踏まえ、各機関の行動項目のうち、他機関との連携を伴う項目を「重点行動項目」として選定する。
2. 「重点行動項目」を、行動手段・内容が分かるレベルに「いつ」「何を」すべきか具体化・細分化する。

→作成したワークシート



研修会・第1回検討会の振り返り

- ・ **研修会の振り返り**：ワーキング成果、水害時の防災行動に対する懸念事項
- ・ **第1回検討会の振り返り**：ワーキング成果、他機関との係わりが強い重要行動項目の概要
- ・ タイムライン**完成までの流れ**
- ・ タイムラインにて想定する**降雨分布の特徴**

**研修会の振り返り
(2019年7月31日)**

【研修会】 振り返り 研修会のワーキング成果

■ グループごとに下記項目を整理頂きました。

- ① 水害時におけるミッション
- ② 自機関に係る水害リスク
- ③ タイムラインに期待すること
- ④ 水害時の防災行動に対する懸念事項 (赤枠)

②報道

①水害発生時におけるミッション

情報収集 放送で発信

- 気象
- 河山
- 被害
- 避難

ライフライン 放

電波 電波

ケーブル 水没

②自機関に係る水害リスク

その他 通信インフラ

送信機

ケーブル 水没

③タイムラインに期待すること

④水害時の防災行動に対する懸念事項

- 生放送できるか？
- 情報は紙？
- 人が足りない

①防災情報

<p>①水害発生時におけるミッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の収集・提供・発信 ・ホットラインの確実な実施 ・各関係機関の連携 	<p>②自機関に係る水害リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員参集の可否 ・施設の被害とそこで業務が執行できるか ・インフラ施設の把握
<p>③タイムラインに期待すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求められている情報を発信すること ・確実な連携と協力 ・応用のきくシナリオ (タイムライン) の作成 	<p>④水害時の防災行動に対する懸念事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報の過多で何が重要か分かりにくい ・正常性バイアスの払拭 ・タイムラインを同時に実行しているのか (横の連携の確認方法)

②避難対応

<p>①水害発生時におけるミッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難情報の適切な発信・伝達 ・浸水前、避難所の開設 ・避難所に必要な物資の確保・輸送 ・被害状況の把握 ・救助・救援・救護の要請・実施 	<p>②自機関に係る水害リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたる場合、避難所への物資輸送ができない ・道路浸水により、被害把握に支障が生じる恐れ
<p>③タイムラインに期待すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の適切な避難につながる避難情報発信 ・被害情報、道路交通情報等の入手による、迅速な救助、救援、救護の要請、実施 	<p>④水害時の防災行動に対する懸念事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期、多数の避難所開設に至った場合の避難所運営、物資調達

③大規模避難・救助

<p>①水害発生時におけるミッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報、避難誘導、防災無線 ・救助 ・住人の安否確認 ・交通規制措置 ・一般治安の維持 ・住人の生・身・財を守る ・被害の拡大防止 ・被災地への配置 (ライフラインの確保) ・出勤経路の確保 (隊員の食事なども含む) 	<p>②自機関に係る水害リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水害危険箇所の把握 ・知識不足による二次被害 ・庁舎機能 (代替施設の確保) ・他県の応援受入れ体制 ・道路の確保 ・部隊の待機場所はあるか ・隊員の安否、出社は可能か
<p>③タイムラインに期待すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他機関との情報交換、関係機関との連携 (迅速な、的確な) ・避難先、経路の確認 ・二次被害、危険箇所の情報共有 ・引き継ぎ先を明確に ・他機関の対応が分かる (自分のところは何をやるのか明らかに) ・正しい被害状況の把握 	<p>④水害時の防災行動に対する懸念事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通の確保はできているか ・避難者は避難できるのか、帰れるのか ・人員、装備の問題。能力も。 ・住人の早期避難 ・部隊規模に応じた拠点

④社会基盤

<p>①水害発生時におけるミッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お客様の安全確保 ・ライフラインの提供継続、早期復旧 ・代替運行。被災地以外の広範囲での被害を想定して継続的に運行していくことが大切。 ・避難所へのライフラインの確保 (電気・ガス・通信など) 	<p>②自機関に係る水害リスク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各設備、施設の浸水 ・停電は各事業所の共通リスク ・運行ルートの確保、車両の浸水を避けるための高所移転などハード・ソフト面でのリスク ・電源・燃料の確保
<p>③タイムラインに期待すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正確な情報の収集 ・今後の各機関の対応、先を判断するための基盤になること (運行の可否や車両移転など) 	<p>④水害時の防災行動に対する懸念事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社員の安全確保 ・智頭方面へ道路寸断により行けない。(そういった情報が早くほしい)

【研修会】 振り返り 水害時の防災行動に対する懸念事項

■ グループごとの主な水害時の防災行動は下記が挙げられました。

グループ	水害時の防災行動に対する懸念事項	
① 防災情報	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 情報がたくさんあることで何が重要かがわかりにくい ➤ 正常性バイアスの払拭 ➤ タイムラインが同時進行している場合の横連携の確認 	
②	報道	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ケーブルテレビは生放送をあまりされていないため、生放送への対応が懸念 ➤ 大量の情報を整理できるか ➤ 人員の確保
	避難対応	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 長期多数の避難所開設の場合の運営（物資調達など）
③ 大規模避難・救助	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 他県からの応援に対する拠点、交通の確保 ➤ 部隊員の二次被害、二次災害発生 ➤ 住民の避難意識の向上、高齢者避難への対応 	
④ 社会基盤	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 社員の安全確保 ➤ 智頭方面の道路寸断（そういった情報が早くほしい） 	

【研修会】 振り返り
総評：鳥取大学大学院工学研究科 三輪浩教授

総評：鳥取大学大学院工学研究科 三輪浩教授

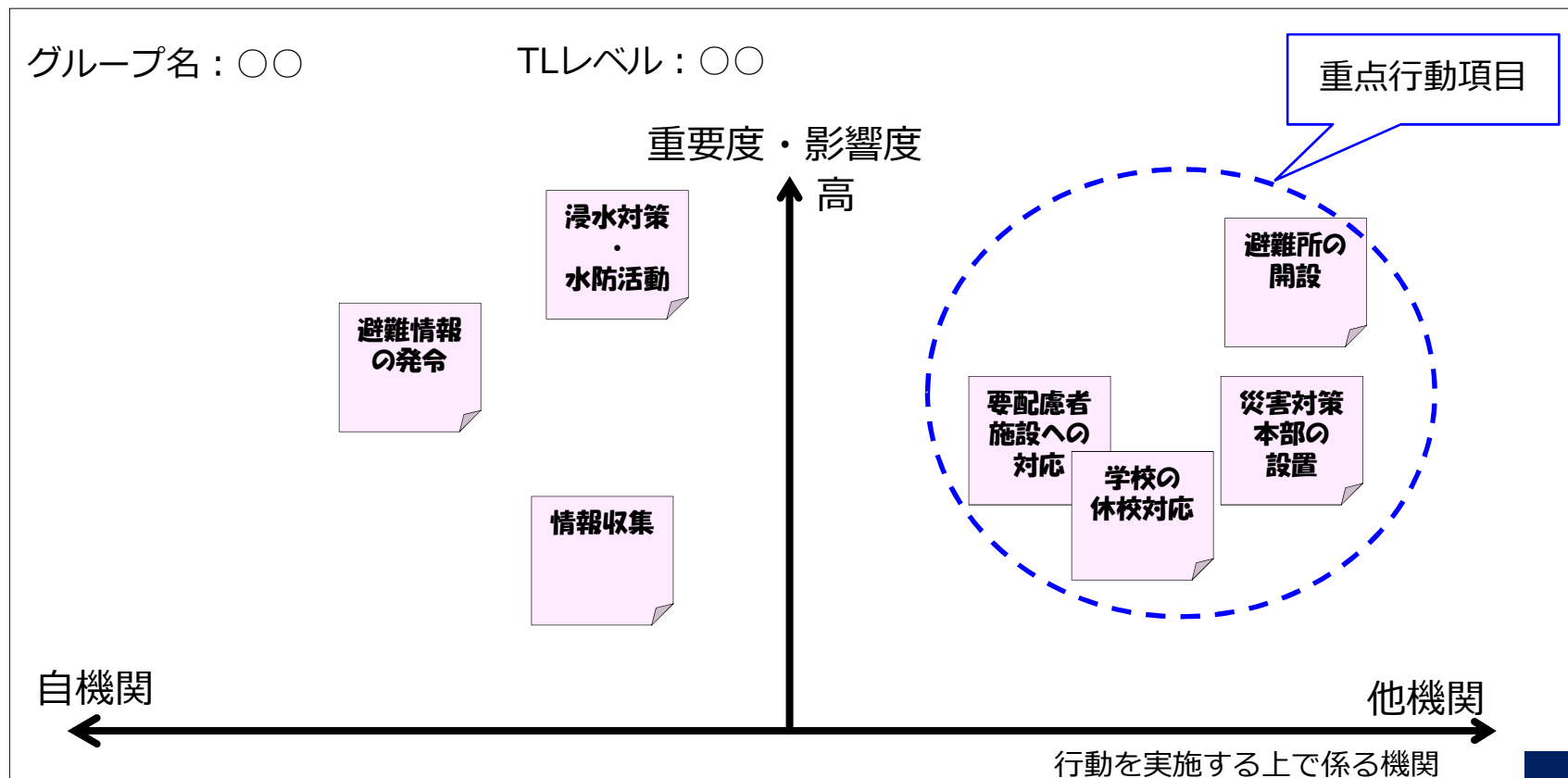
- 発表を通じて、各グループから共通として上がっていた言葉は「**情報伝達・収集**」をどのようにするか。
- 「情報」とは難しく、**発信・受信と様々な形**となる。
- それぞれの担当されているところでの「**情報**」をどのように理解して**扱うか**が今後の我々の取組において**重要なキーワード**となる。
- **どのような情報をどのように受け渡すのか**を意識してほしい。
- ここの活動の内容を具体的にしていける。これまでは**各機関の行動が点**であったが、それが**線、そして面**になっていく。
- **大きな面として災害をカバーする**という意識で取り組んでいただきたい。

**第1回検討会の振り返り
(2019年9月20日)**

【第1回検討会】振り返り

第1回検討会のワーキング成果

- 水害リスクを把握し、**自機関で最も重点的に取り組むべき行動項目を抽出**しました。
 - ① 「タイムラインレベルごとの**各機関の主な行動項目（チェックシート）**」を**チェック**（事前作業+ワーク）
 - ② **縦軸（重要度・影響度）と横軸（自機関・他機関）の2軸で、防災行動項目をタイムラインレベルごとに整理**（縦軸[重要度・影響度]は“人的被害ゼロ”、“社会経済被害の最小化”、“防災意識の向上”の視点で、横軸[他機関・自機関]は、行動を実施する上で係る機関が他機関に及ぶかの視点で抽出）



【第1回検討会】 振り返り 他機関との係わりが強い重要行動項目の概要

- 他機関との係わりが強い重要行動項目は、下記の特徴があります。

グループ	概要	
① 防災情報	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 重要行動項目は、他機関との係わりが強い項目に加え、自機関の重要な行動項目も多い。 ➢ 災害時の行動項目多さを勘案すると、他機関TLの枠組みによりこれまで以上に他機関と係わりが強い項目をスムーズに実施するメリットは大きい。 	
②	報道	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 情報提供行動項目の殆どが他機関との係りが強い項目（情報収集・報道など）。 ➢ 今回の他機関TLの枠組みにより、各TLレベルで報道と他機関の相互理解が進むことによる防災効果は高い。 ➢ 情報の理解度や、情報のタイミングが向上することで、臨機応変で、早急かつ正確な報道に繋がる。
	避難対応	
③ 大規模避難・救助	<ul style="list-style-type: none"> ➢ TLLレベル3以上から他機関との係りが多くなる。各機関の特徴は下記。 □ 自衛隊：災害派遣要請への対応、県へのリエゾン派遣 □ 警察：住民避難、施設利用者支援（必要に応じ）、交通規制（道路管理者と連携） □ 消防：-（水防活動は「避難対応」にて実施） 	
④ 社会基盤	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 基本的には各社のBCPに類する考えで対策をされているが、そのためには情報が必要。 ➢ 自機関では情報収集が一般情報に限られるため、主に情報収集のところで他機関との係りが強い。各機関の特徴は下記。 □ JR：計画運休、並行道路の状況把握 □ NTT：避難所への特設公衆電話設置、公共機関等重要ユーザー回線の早期復旧 □ ガス：ガス供給停止対応、移動ルートの確認 	

【第1回検討会】 振り返り
総評：鳥取大学大学院工学研究科 三輪浩教授

総評：鳥取大学大学院工学研究科 三輪浩教授

- 情報を収集、伝達するのがいかに大切か。どのような情報を抽出するのか、**効果的な情報発信**とするためにはどうするのか。
- **Lv3、4は短時間のため、どのような情報が必要かをLv1,2で考えておかなければいけない。** Lv3,4で判断している時間はない。
- 今回の**行動項目を各機関の連携項目として横に結んでいただく。** そこでまた議論していただきたい。

タイムライン完成まで流れ

タイムライン完成までの流れ 第1回検討会ワーキング【実施済み】

■ タイムラインの、第1階層を抽出

タイムラインレベル1：降雨の開始、内水氾濫発生の見込み
トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：1日後に影響】

ALL項目No.	階層No.	防災行動項目	役割																													備考
			① 防災情報								② 報道・避難対応							③ 大規模避難・救助				④ 社会基盤										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
1	1	(要請があれば)報道対応																														
2	2	TLの運用…立ち上げの検討																														
3	3	河川情報の収集																														
4	4	河川情報の報道																														
5	5	河川の情報																														
6	6	気象情報の収集																														
7	7	気象情報の報道																														
8	8	計画運休の公表																														
9	9	警報・注意報																														
10	10	洪水予報																														
11	11	災害対策機械の点検																														
12	12	災害対策本部の設置準備																														
13	13	事務所体制の連絡																														
14	14	収集																														
15	15	情報収集(実況・予測・資料等)																														
16	16	情報発信																														
17	17	職員の配置計画																														
18	18	水防警報																														
19	19	水防警報(水防団待機)																														
20	20	水防警報の連絡																														
21	21	水防体制の連絡																														
22	22	設備の準備																														
23	23	線路・設備の事前点検																														
24	24	対策本部の立ち上げ																														
25	25	体制の構築、準備																														
26	26	台風説明会の開催																														
27	27	タイムラインの運用																														
28	28	ダム諸量情報発信(HF等)																														
29	29	ダム体制構築																														
30	30	注意体制の発令																														
31	31	鳥取県気象情報																														
32	32	鳥取市との連携																														
33	33	ホットライン																														

防災行動の抽出 (第1階層)

第1回検討会事前作業 + 第1回検討会ワーキング

■ 「TLレベルごとの各機関の主な行動項目 (チェックシート)」



■ 第1回検討会ワーキング成果

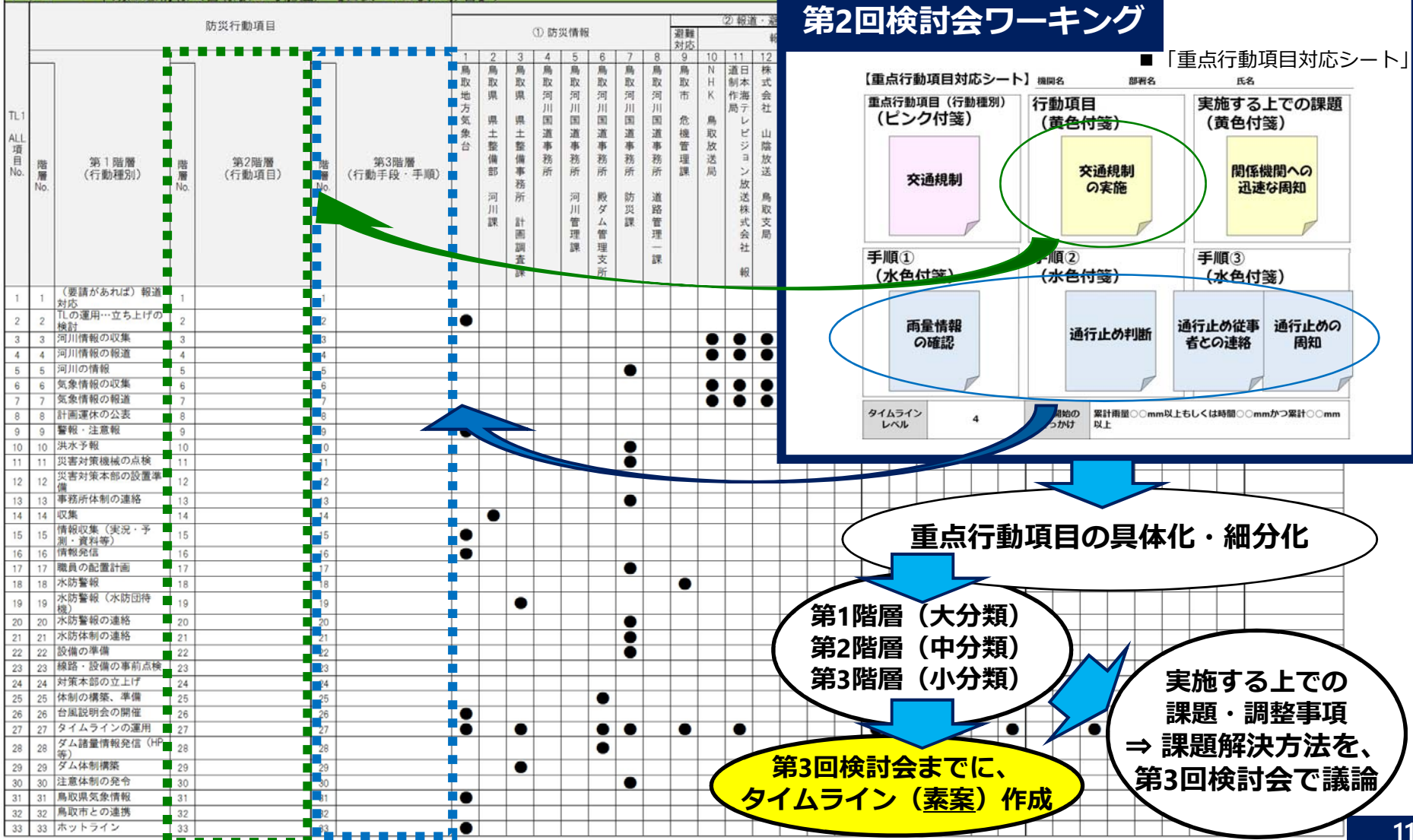


➤ 大判ワークシートの右上：重要度・影響度が高く、多機関に係る項目 → 重点行動項目

タイムライン完成までの流れ 第2回検討会ワーキング【本日】

■ タイムラインの第1階層を、第2階層・第3階層に具体化・細分化

タイムラインレベル1：降雨の開始、内水氾濫発生の見込み
トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：1日後に影響】



タイムライン完成までの流れ

第3回検討会ワーキング【次回】

■ タイムライン（素案）上の行動項目(●)の情報発信・共有する機関の明確化

タイムラインレベル1：降雨の開始、内水氾濫発生の見込み
トリガー：早期注意情報（警報級の可能性）【目安：1日後に影響】

ALL項目No.	防災行動項目			役割																													備考
	第1階層 (行動種別)	第2階層 (行動項目)	第3階層 (行動手段・手順)	① 防災情報			② 報道・避難誘導										③ 大規模避難・救助										④ 社会基盤						
階層No.	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
1	1	1	1																														
2	2	2	2																														
3	3	3	3	●																													
4	4	4	4																														
5	5	5	5																														
6	6	6	6																														
7	7	7	7																														
8	8	8	8																														
9	9	9	9																														
10	10	10	10																														
11	11	11	11																														
12	12	12	12																														
13	13	13	13																														
14	14	14	14																														
15	15	15	15																														
16	16	16	16																														
17	17	17	17																														
18	18	18	18																														
19	19	19	19																														
20	20	20	20																														
21	21	21	21																														
22	22	22	22																														
23	23	23	23																														
24	24	24	24																														
25	25	25	25																														
26	26	26	26																														
27	27	27	27																														
28	28	28	28																														
29	29	29	29																														
30	30	30	30																														
31	31	31	31																														
32	32	32	32																														
33	33	33	33																														

課題・調整事項の抽出
+
対象機関からの返答

各防災行動項目に係る機関が判明

タイムライン（素案）上の行動項目(●)の、
情報発信・共有する機関の明確化

タイムライン（案）作成

フィードバックを反映

第3回検討会ワーキング

■ 「課題調整シート」

課題・調整シート (A3)

機関名	
行動項目No.	
タイムラインレベル	
対象機関	

課題・調整事項

課題解決方法（機関からの回答）

- 第1回、第2回検討会ワーク成果で挙げられた重点行動項目に係る、課題を抽出。
- 他機関と連携を行う上での課題・調整事項を抽出。（「課題・調整シート」使用）

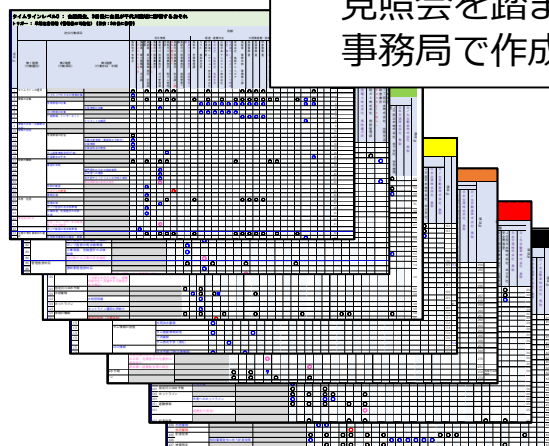
タイムライン完成までの流れ

第4回検討会ワーキング【最終ワーキング】

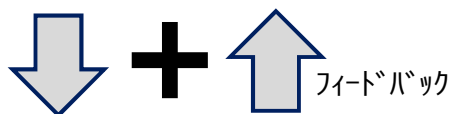
- 千代川タイムライン読み合わせ。「顔の見える関係」を実践し、一体感を高め共通理解を確認。

タイムライン（案）

TL-0~TL-5



➤ 第1回~第3回検討会ワーキング・意見照会を踏まえ、事務局で作成



各機関への意見照会

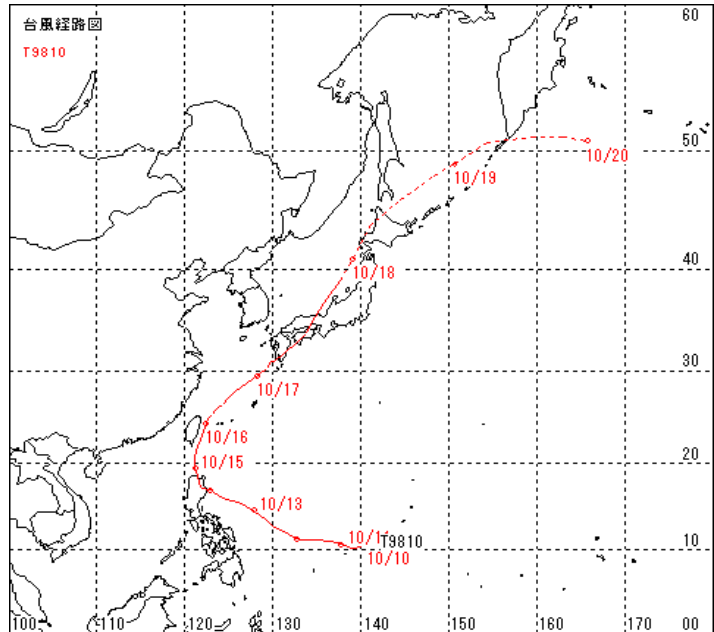
全体読み合わせ（イメージ）



完成式までに、
タイムライン（令和元年度版）作成

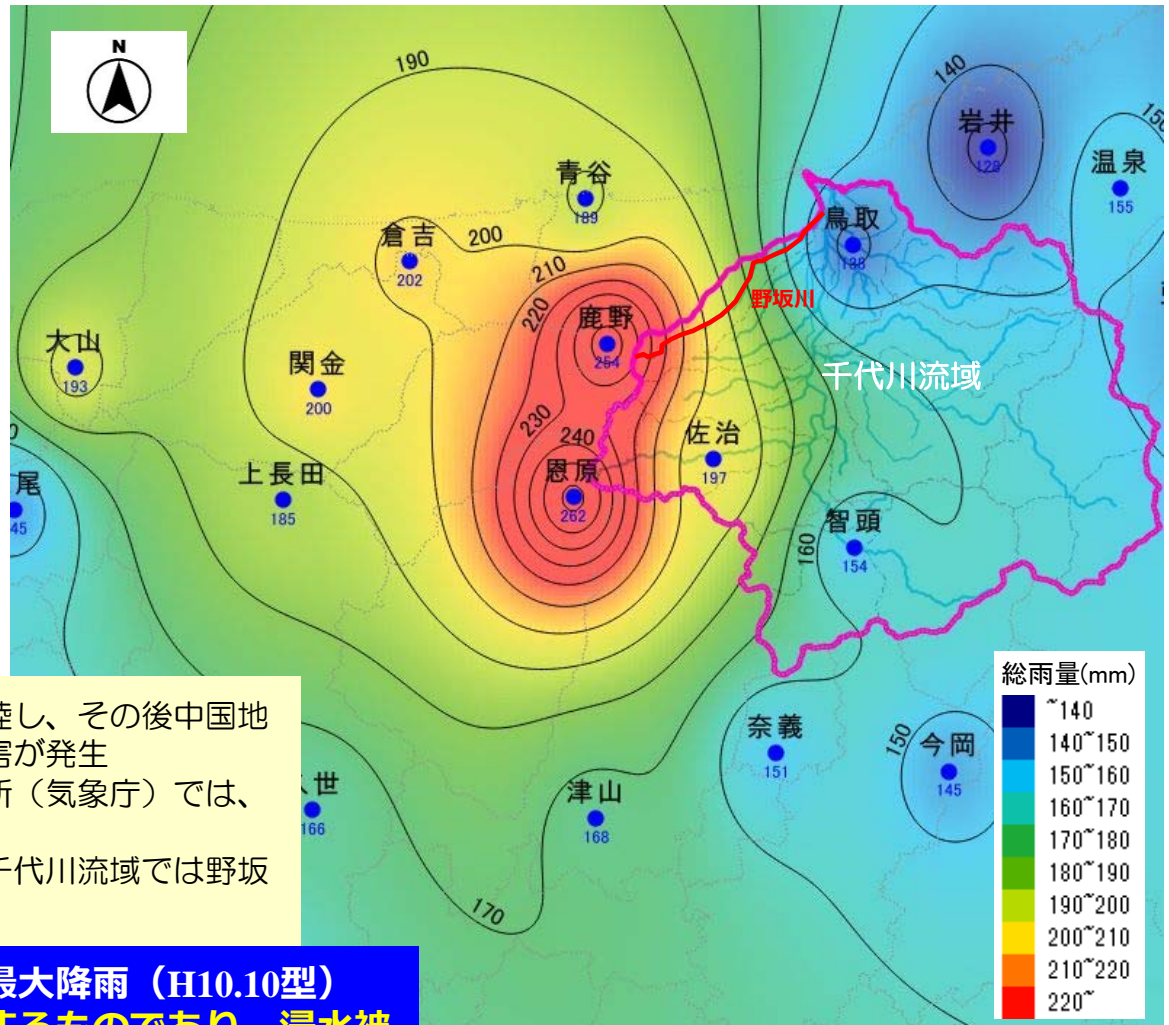
タイムラインにて想定する降雨分布の特徴

■平成10年台風10号の進行経路と千代川流域の降雨特性



平成10年台風10号の進行経路

- 平成10年台風10号は、岡山県玉野市付近に上陸し、その後中国地方を北東に進みながら、千代川流域で浸水被害が発生
- 台風の進行経路に伴い、鹿野と恩原雨量観測所（気象庁）では、総雨量260mm程度を記録
- これらの台風経路と降雨の分布状況により、千代川流域では野坂川を含めた西側流域で多雨が発生



平成10年台風10号の総雨量分布
(気象庁降雨データ)

検討会で想定する被害シナリオは、**想定最大降雨（H10.10型）**をベースとするが、**降雨特性は度々変化するものであり、浸水被害や順序は西側流域に限らず流域全体で起こりうるものである**

第2回 千代川水害タイムライン検討会 グループワーキングについて

- ・ 趣旨、タイムスケジュール
- ・ グループワークの構成
- ・ **【グループワーキング】** 重点行動項目の具体化・細分化
- ・ 発表と意見交換
- ・ 事務連絡、次回（第3回検討会）の予定

第2回検討会

趣旨、タイムスケジュール

- 第2回検討会の達成目標：課題解決のための重点行動項目を具体化・細分化し、自機関で「何を」「いつ」実施するかを考える

	内容	所要時間	時刻
	グループワーキングの進め方	10	14:35-14:45
STEP 1	■ 重点行動項目の具体化・細分化 ※各自必要に応じて休憩を取ってください。	30	14:45-15:15
STEP 2	■ グループ内発表・意見交換	40	15:15-15:55
STEP 3	■ 全体発表	20	15:55-16:15

グループワークの構成

■ 防災対応の目標が重なる機関・部署でグループ分け

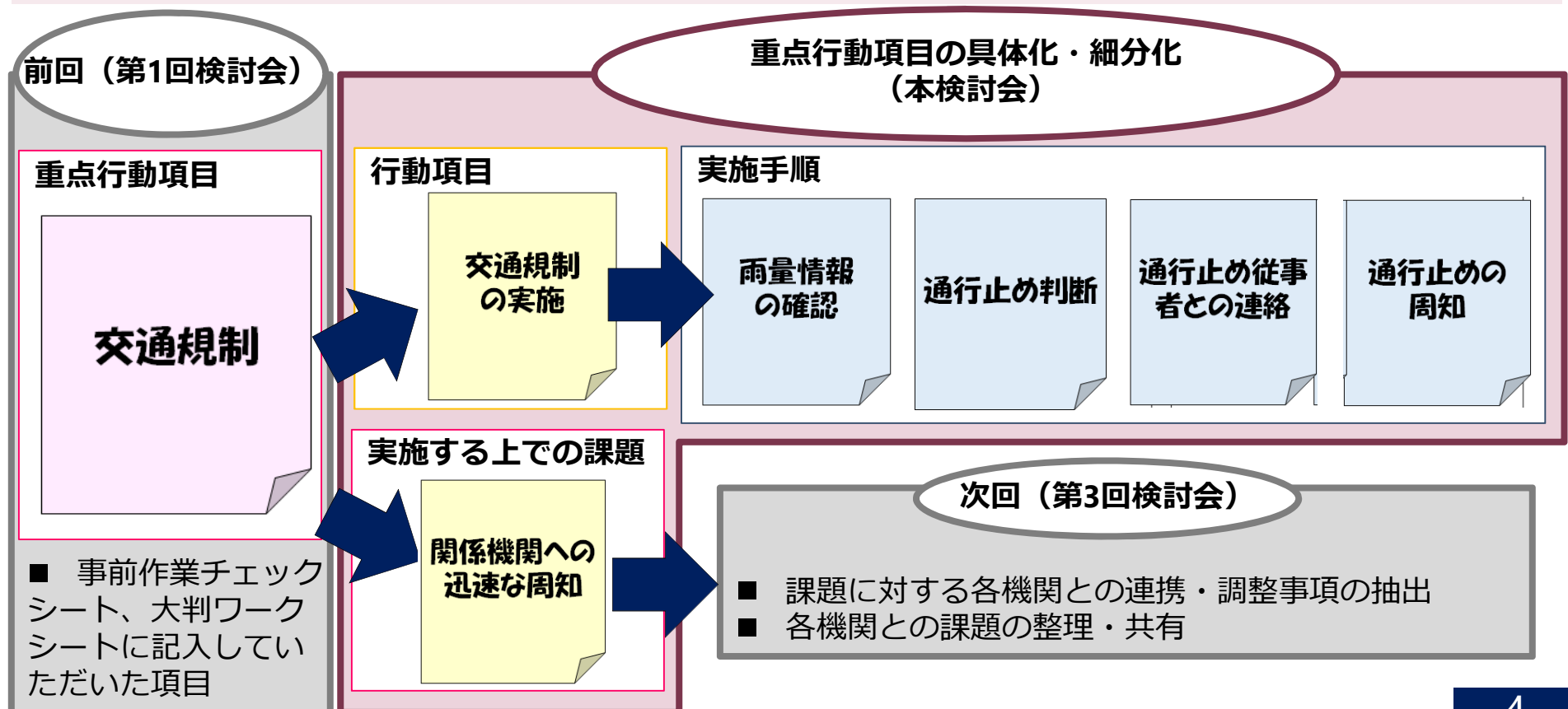
グループ No.	グループ名	対象機関	実施目標
①	防災情報	気象台、河川管理者 県土木部局 道路管理者（情報）	気象情報や河川・ダム情報等を発信 所管施設の運用・早期復旧、浸水範囲抑制
②	避難対応	自治体危機管理部局	避難所開設、避難情報発令、要配慮者への対応等
	広報・報道	報道事業者	被害情報や対応状況、避難情報の住民へ 広報・報道
③	大規模避難・救助	県危機管理部局、 警察、消防、自衛隊	大規模避難の指揮や避難誘導、救助
④	社会基盤 （交通・運輸）	交通事業者、 道路管理者（復旧）	帰宅困難者の抑制や所管施設の早期復旧
	社会基盤 （ライフライン ・通信インフラ）	ライフライン事業者 電気通信事業者	機能停止の予防、早期復旧

【STEP1】

重点行動項目の具体化・細分化

行動項目の具体化・細分化とは

- 第1回検討会時に上がった各機関の行動項目を、**行動手段・内容がわかるレベルに細分化・具体化**する。
- 千代川水害タイムライン（本検討会成果）は**多機関連携型**であることを踏まえ、各機関の行動項目のうち、**他機関との連携を伴う項目**を「**重点行動項目**」のとして選定し、具体化・細分化の対象とする。



重点行動項目対応シートの書き方

① 行動開始のきっかけ

① 行動開始のきっかけ

- 行動を実施するタイミングを、タイムラインレベル（0～5まで）で記載
- 行動を実施するタイミングを、雨量や水位の基準値で規定されている場合はその基準を記載

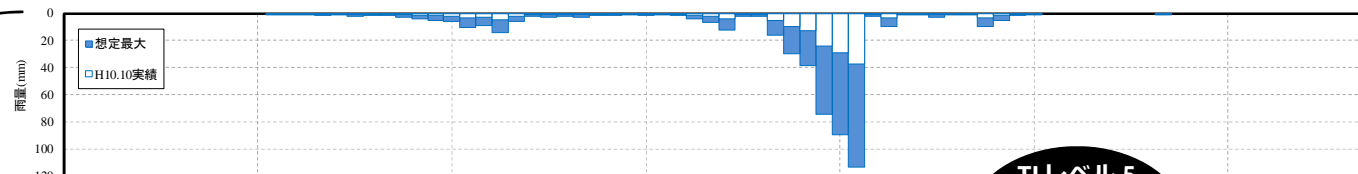
【重点行動項目対応シート】		機関名	部署名	氏名
重点行動項目（行動種別） （ピンク付箋）	行動項目 （黄色付箋）	実施する上での課題 （黄色付箋）		
交通規制	交通規制の実施	関係機関への迅速な周知		
手順① （水色付箋）	手順② （水色付箋）	手順③ （水色付箋）		
雨量情報の確認	通行止め判断	通行止め従事者との連絡	通行止めの周知	
タイムラインレベル	行動開始のきっかけ			

重点行動項目対応シートの書き方

① 行動開始のきっかけ

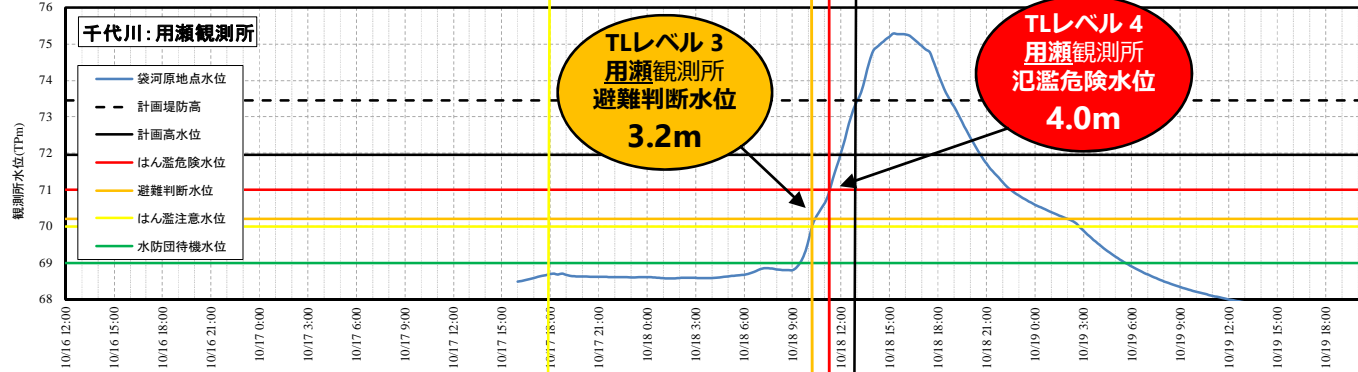
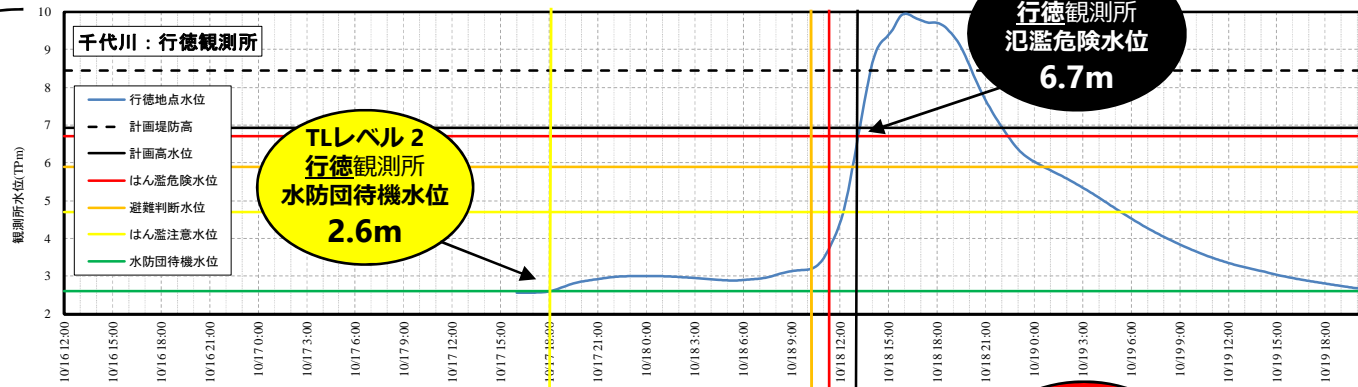
■ タイムラインレベルの設定 (案)

降雨ハイトグラフ



TLLレベルのトリガー
水位ハイドログラフ

- ・行徳観測所
- ・用瀬観測所



日	10月14日	10月15日	10月16日	10月16日																							10月17日																							10月18日																							10月19日																								
時間				12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23										
タイムラインレベル	レベル0	レベル0	レベル0	レベル0																							レベル1																							レベル2																							レベル3	レベル4	レベル5																						

重点行動項目対応シートの書き方

① 行動開始のきっかけ

■ タイムラインレベルの設定（案）

タイムラインレベル	タイムラインレベル0 (3日前準備)	タイムラインレベル0 (2日前準備)	タイムラインレベル1	タイムラインレベル2	タイムラインレベル3	タイムラインレベル4	タイムラインレベル5
警戒レベル	-	-	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3相当	警戒レベル4相当	警戒レベル5相当
目標	内部調整	機関調整	地域調整	避難（内水）	早期避難（外水）	避難（外水）	緊急対応
状況	・ 3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ	・ 2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ	・ 降雨の開始 ・ 内水氾濫発生の見込み	・ 行徳地点水防回待機水位の超過 ・ 内水氾濫発生のおそれ	・ 用瀬地点避難判断水位の超過 ・ 中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	・ 用瀬地点氾濫危険水位の超過 ・ 中小河川の氾濫による浸水発生	・ 行徳地点氾濫危険水位の超過 ・ 本川からの越水、堤防の決壊 ・ 土砂災害発生
気象情報	洪水	・ 早期注意情報（警報級の可能性）【目安：3日後に影響】	・ 早期注意情報（警報級の可能性）【目安：1日後に影響】	・ 洪水警報の危険度分布（注意） ・ 洪水注意報 ・ 大雨注意報 ・ 大雨警報（浸水害）	・ 洪水警報 洪水警報の危険度分布（警戒）	・ 洪水警報の危険度分布（非常に危険）	・ 大雨特別警報（浸水害）
	土砂	・ 早期注意情報（警報級の可能性）【目安：2日後に影響】	・ 早期注意情報（警報級の可能性）【目安：1日後に影響】	・ 土砂災害に関するメッシュ情報（注意）	・ 大雨警報（土砂災害） ・ 土砂災害に関するメッシュ情報（警戒）	・ 土砂災害警戒情報 ・ 土砂災害に関するメッシュ情報（非常に危険）、（極めて危険）	・ 大雨特別警報（土砂災害）
河川情報				・ 氾濫注意情報	・ 氾濫警戒情報	・ 氾濫危険情報	・ 氾濫発生情報 ・ 災害発生情報
避難情報					・ 避難準備・高齢者等避難開始	・ 避難勧告 ・ 避難指示（緊急）	
住民等の行動	・ 心構えを高める			・ 避難行動の確認	・ 高齢者等は避難 ・ 他の住民は準備	・ 避難	・ 命を守る最善の行動

重点行動項目対応シートの書き方

②重点行動項目（行動種別） ③行動項目

【重点行動項目対応シート】			機関名	部署名	氏名
重点行動項目（行動種別） （ピンク付箋）	行動項目 （黄色付箋）	実施する上での課題 （黄色付箋）			
交通規制	交通規制 の実施	関係機関への 迅速な周知			
手順① （水色付箋）	手順② （水色付箋）	手順③ （水色付箋）			
雨量情報 の確認	通行止め判断	通行止め従事 者との連絡	通行止めの 周知		
タイムライン レベル	行動開始の きっかけ				

②重点行動項目：ピンク付箋に書きます

- 前回の第1回検討会ワーキングで各機関で重要な行動項目として選択された項目

【重点行動項目対応シート】			機関名	部署名	氏名
重点行動項目（行動種別） （ピンク付箋）	行動項目 （黄色付箋）	実施する上での課題 （黄色付箋）			
交通規制	交通規制 の実施	関係機関への 迅速な周知			
手順① （水色付箋）	手順② （水色付箋）	手順③ （水色付箋）			
雨量情報 の確認	通行止め判断	通行止め従事 者との連絡	通行止めの 周知		
タイムライン レベル	行動開始の きっかけ				

③行動項目：黄色付箋に書きます

- 行動種別から分類される行動項目
- そのうち、特に重点的に対応すべき項目を優先的に選定し、具体化・細分化を実施

✓ 他機関に影響が及ぶ項目
✓ 他機関との連携・協力が必要な項目 など
※複数ある場合は別シートを使用

重点行動項目対応シートの書き方

④行動項目（行動手順・内容） ⑤実施する上での課題

【重点行動項目対応シート】 機関名 部署名 氏名

重点行動項目（行動種別） （ピンク付箋）	行動項目 （黄色付箋）	実施する上での課題 （黄色付箋）
交通規制	交通規制の実施	関係機関への迅速な周知
手順① （水色付箋）	手順② （水色付箋）	手順③ （水色付箋）
雨量情報の確認	通行止め判断	通行止め従事者との連絡 通行止めの周知
タイムライン レベル	行動開始の きっかけ	

④行動手段・内容：水色付箋に書きます

- 行動項目を行動手順・内容がわかる程度に具体化・細分化した内容

例：行動項目 「交通規制の実施」の場合

No.	行動手順	補足
1	雨量情報の確認	行動を開始するきっかけとなる情報の確認
2	通行止め判断	行動の実施
3	通行止め従事者との連絡	行動の実施に対して付随する行動項目
4	通行止めの周知	行動の実施に対して付随する行動項目

【重点行動項目対応シート】 機関名 部署名 氏名

重点行動項目（行動種別） （ピンク付箋）	行動項目 （黄色付箋）	実施する上での課題 （黄色付箋）
交通規制	交通規制の実施	関係機関への迅速な周知
手順① （水色付箋）	手順② （水色付箋）	手順③ （水色付箋）
雨量情報の確認	通行止め判断	通行止め従事者との連絡 通行止めの周知
タイムライン レベル	行動開始の きっかけ	

⑤実施する上での課題：黄色付箋に書きます

- 行動を実施する上での課題・懸念事項
 - 他機関からの支援・調整が必要なこと
 - 平成30年7月豪雨など過去の出水において難しかったことなど
- 第3回検討会でのワーキングにつながります

【STEP2】

グループ内発表・意見交換

グループ内発表・意見交換 [40分]

- グループ内で、機関ごとに**重点行動項目対応シート**の内容発表を実施
- 重点行動項目対応シートの「⑤実施する上での課題」を大判シートに貼付
- その項目を実施する上で関係するグループ*にチェック(✓)

*各グループの対象機関はP2グループワークの構成を参照

■グループ内発表・意見交換イメージ



■大判ワークシートイメージ

グループ名：①防災情報 TLLレベル： このシートは第2回検討会終了後に回収します。

	気象庁 鳥取地方気象台	鳥取県 危機管理局 危機管理政策課	鳥取県 県土整備部 河川課	鳥取河川国道 事務所 河川管理課	鳥取河川国道 事務所 観タム管理支所	鳥取河川国道 事務所 防災課	鳥取河川国道 事務所 道路管理一課
課題・懸念事項	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
連携・調整機関	① <input checked="" type="checkbox"/> 防災情報	① <input checked="" type="checkbox"/> 防災情報	① <input checked="" type="checkbox"/>	① <input checked="" type="checkbox"/>	① <input checked="" type="checkbox"/>	① <input checked="" type="checkbox"/>	① <input checked="" type="checkbox"/>
	② <input checked="" type="checkbox"/> 避難対応	② <input checked="" type="checkbox"/> 避難対応	② <input checked="" type="checkbox"/>	② <input checked="" type="checkbox"/>	② <input checked="" type="checkbox"/>	② <input checked="" type="checkbox"/>	② <input checked="" type="checkbox"/>
	③ <input checked="" type="checkbox"/> 広報・報道	③ <input checked="" type="checkbox"/> 広報・報道	③ <input checked="" type="checkbox"/>	③ <input checked="" type="checkbox"/>	③ <input checked="" type="checkbox"/>	③ <input checked="" type="checkbox"/>	③ <input checked="" type="checkbox"/>
	④ <input type="checkbox"/> 大規模避難・救助	④ <input type="checkbox"/> 大規模避難・救助	④ <input checked="" type="checkbox"/>	④ <input checked="" type="checkbox"/>	④ <input checked="" type="checkbox"/>	④ <input checked="" type="checkbox"/>	④ <input checked="" type="checkbox"/>
	社会基盤 (交通・運輸)	社会基盤 (交通・運輸)	社会基盤 (交通・運輸)	社会基盤 (交通・運輸)	社会基盤 (交通・運輸)	社会基盤 (交通・運輸)	社会基盤 (交通・運輸)
	社会基盤 (ライフライン・通信インフラ)	社会基盤 (ライフライン・通信インフラ)	社会基盤 (ライフライン・通信インフラ)	社会基盤 (ライフライン・通信インフラ)	社会基盤 (ライフライン・通信インフラ)	社会基盤 (ライフライン・通信インフラ)	社会基盤 (ライフライン・通信インフラ)

重点行動項目対応シートの「実施する上での課題」を自機関の枠内に貼付

行動項目を実施する上での関係機関にチェック(✓)を付ける

【STEP3】

全体発表

全体発表 [20分]

- 機関ごとに大判シートの内容を発表（1グループ5分程度 ※全4グループ）

発表のポイント

- グループ内で出た**重点行動項目**とは
- その重点行動項目について
 - ✓ 行動を実行する上での**課題**
 - ✓ 行動を実行するために**必要な他機関との連携**（伝達・報告すべきこと、協力が必要なこと）



事務連絡、次回（第3回検討会）の予定

事務連絡

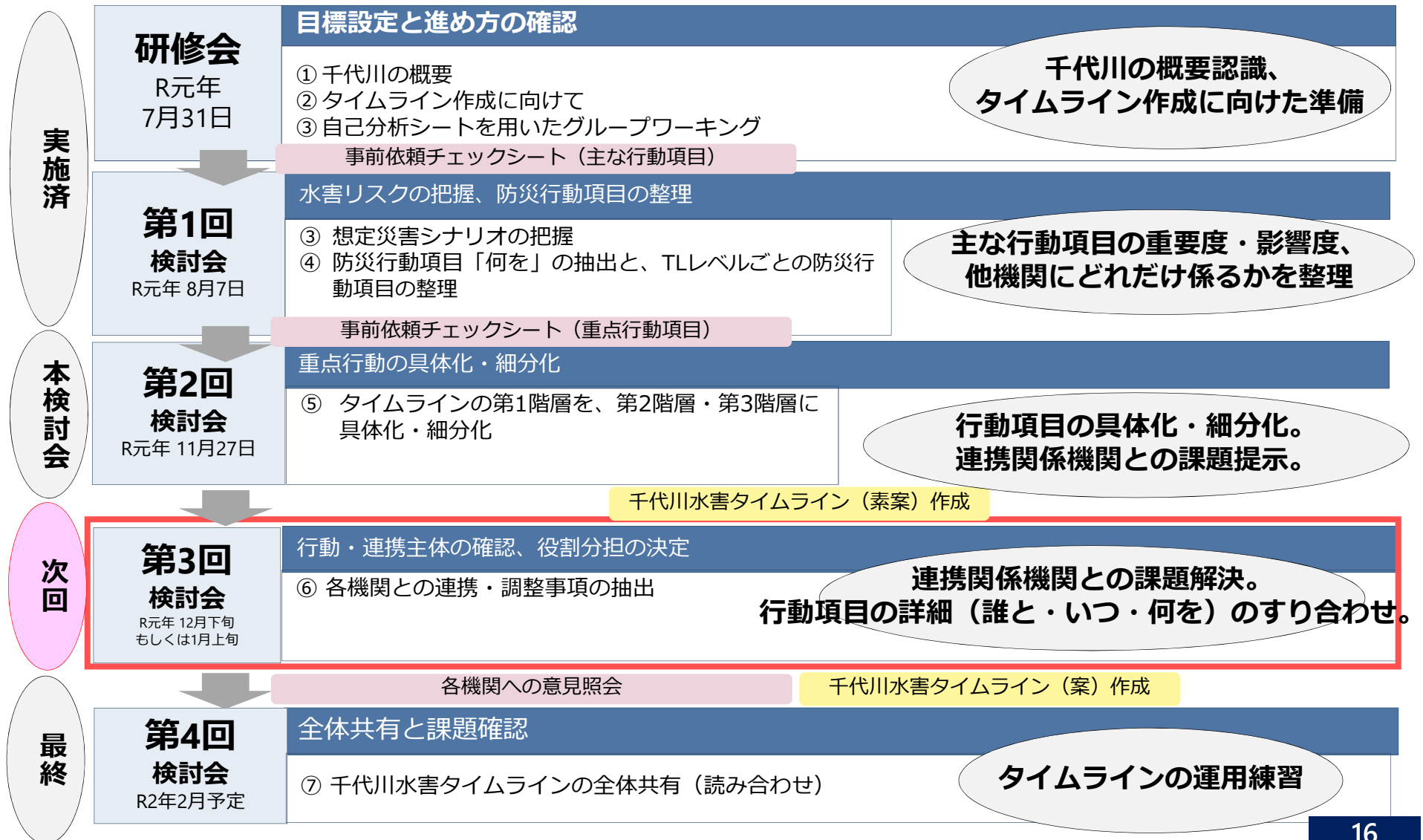
- **事前依頼「重点行動項目チェックシート」、ワーキング資料①「重点行動項目対応シート」は回収します**
 - 事務局でスキャンした上で、スキャンデータの共有を致します。所内共有資料等としてご活用ください。

次回の予定

- **開催日時：1月中旬（予定）**
- **内容：重点行動項目を「誰が」、「誰と」実施するか、他機関との連携・調整事項について合意形成を図る**
 - **【WG】自機関・部署の重点行動項目（多機関に及ぶ項目）の連携ポイントや調整事項を確認**
 - ① [各機関・部署] 具体化・細分化した重点行動項目を確認
 - ② [グループ] 重点行動項目の連携ポイントや調整事項をグループで整理
 - ③ [全体] タイムラインレベルに沿って各機関からの他機関との連携ポイントや調整事項を共有し、該当機関との内容確認・意見交換

タイムライン完成までのワーキングスケジュール

■ ワーキングスケジュール



【参考】第1回検討会ワーキング成果

- ・ ②報道・避難対応・・・・・・・・・・・・・・・・ P.1~P.7
- ・ ③大規模避難・救助・・・・・・・・・・・・・・・・ P.8~P.14
- ・ ④社会基盤・・・・・・・・・・・・・・・・ P.15~P.21

② 報道・避難対応

重要度・影響度

↑高

台風情報
・大雨・洪水・強風被害
・避難
・台風説明会

気象情報
河川情報
の収集・報道

計画運休
の報道

・台風情報(鍾)
・早期避難情報

道路工事
情報提供
等のPR

備前の共有

← 自機関

他機関 →

重要度・影響度

↑高

三河川の情報
 ・決壊予測
 ・水防団の状況

気象情報
 三河川情報
 の発生・報道

・災害対策
 本部の体制
 (防災課)

部長の
 配置計画
 (防災課)

・リニアの
 洋流
 (防災課)

通信設備の
 点検
 (防災課)

災害協定字
 への事前連絡
 (防災課)

自機関

他機関

重要度・影響度

↑高

河川情報
河川情報
映像・報道

← 自機関

他機関 →

行動を実施する上で係る機関

重要度・影響度

↑高

避難準備
情報
(報道)
高影響

気象情報
河川情報
のり・報道

レベル
ニュース報道対応
・気象警報

L字放送
可視化あり

自機関

他機関

← 行動を実施する上で係る機関 →

重要度・影響度

↑高

報道車両
高避難

レベル4
ニュース速報対応
- 気象警報
避難情報

気象情報
河川情報
ハザード報道

レベル4
必要に応じて
シブ放送

自機関

他機関

重要度・影響度

↑高

- ・台風情報
- ・特別警報 発令以降
- ・記者発表
- ・ホトライン

災害協定業者の派遣

どこか通れる道か 状態提供

災害対策機材の派遣
~~災害対策~~ →

気象情報
 河川情報
 の入手・報道

レベル5
 状況見守り
 ・シフト
 ・カットイン
 要員

報道
 状況把握情報

自機関

他機関

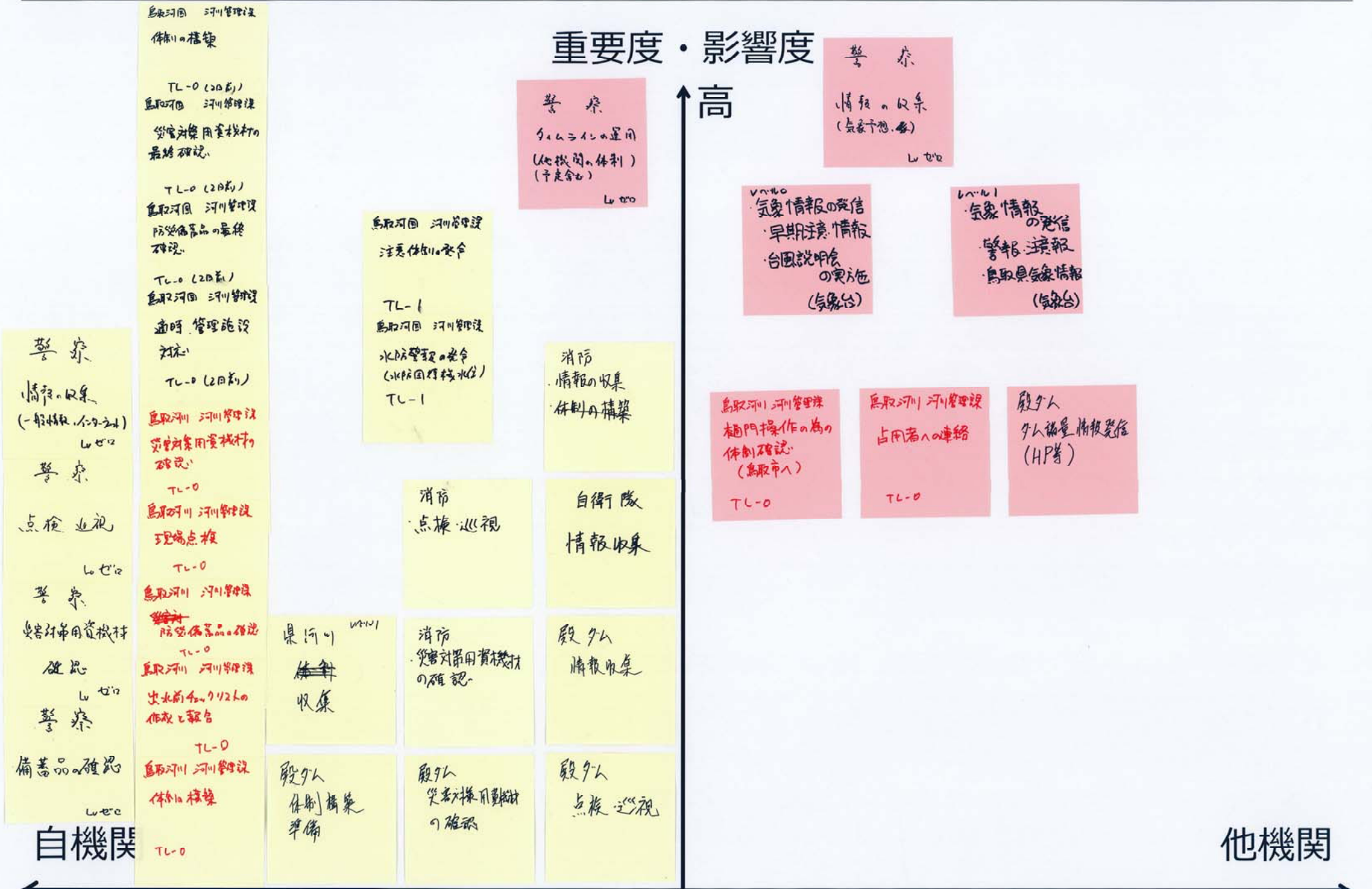


行動を実施する上で係る機関

③ 大規模避難・救助

重要度・影響度

↑高



重要度・影響度

警察
体制の構築
Lv-2

警察
情報収集
(水位、冠水等)
Lv2

Lv2-1
大雨注意報
発表

県河川
体制
収集
Lv-2

消防
情報の収集
体制の構築

自衛隊
情報収集
体制の構築

殿方
情報収集
殿方
体制発布

殿方
雨量情報
発信

鳥取河川 河川警備隊
警備体制の構築
(県・市へ)
TL-1
鳥取河川 河川警備隊
水防警報の発信
(県・市へ)
TL-1
鳥取河川 河川警備隊
リゾン派遣の
検討及び実施
E-1
TL-2

自機関

他機関

重要度・影響度

↑高

警察
・情報収集
(河川水位、雨量計等)
・タイムラインの運用
Lv 2

Lv2-2 (気象台)
大雨・洪水
警報

気象台
河川事務所と
共同で
洪水予報
(IC監視表(情報)発信)

鳥取河川 河川管理課
自治体からの災害要請
の確認
TL-2

自衛隊
・情報収集
・体制の構築
即時的な変更

自衛隊
情報収集
・県・市

県河川
県管理河川
水防警報

消防
・情報収集
・タイムラインの運用
・体制の構築

警察
・応急対応
・交通規制
・住民避難
・救護・搬送等
Lv 2

鳥取河川 河川管理課
橋門操作の確認
TL-2

県河川 Lv1/L2
体制
収集

鳥取河川 河川管理課
水位予報
TL-2

警察
体制・構築
Lv 2

鳥取河川 河川管理課
排水P操作協力
TL-2
鳥取河川 河川管理課
情報収集
(防災情報)
TL-2

警察
点検・点視
(災害区域周辺)
Lv 2

殿々
洪水警戒体制
発令
殿々
下流警戒
河川監視
殿々
夕方雨量発信

鳥取河川 河川管理課
警戒体制の発令
TL-2

← 自機関

他機関 →

重要度・影響度

高

警察
情報収集
(河川情報、避難情報)

台風情報
記録的短時間
大雨情報
土石災害警戒
情報

鳥取河川 河川管理
外水発生した
河川管理者との
情報共有
TL-3

鳥取河川 河川管理
水位予測・堤防
(市へ)
TL-3

県河川
体制
収集

気象台
河川事務所と
共同で
洪水早報
(河川警戒情報)
発信

自衛隊
情報収集
即動隊準備

警察
交通規制
警察

警察
交通規制(道路
管理者との連携
(軒元引込等)
含め)

県河川
県管理河川
水防警報

自衛隊
災害派遣要請の有無
リソース(派遣(県)も
調整

段々
ダム操作情報発信
ホトライン
段々
監視
警報

住民避難
警察
施設利用者支援
(炊爨・トイレ)

警察
体制構築

警察
情報の収集

鳥取河川 河川管理
水位予測
TL-3

消防
浸水対策

警察
点検・監視
(河川管理所)

消防 TL3
情報の収集
消防 TL3
体制構築
点検・監視
資器材の確認
浸水対策
消防 TL3
救護・救助

鳥取河川 河川管理
点検・監視開始
TL-3

自機関

他機関

重要度・影響度

↑高

鳥取河川 河川管理 被定想定 TL-4
鳥取河川 河川管理 水位予測 TL-4

消防 緊急対応

警察 住民避難
警察 救護・救助
警察 施設利用者支援

鳥取河川 河川管理 市長へのホットライン TL-4
鳥取河川 河川管理 外に水害をした河川 管理者の情報は有 TL-4

警察 情報収集 (共有)

气象台 L.4 台風情報 発表
大雨・洪水 警察継続 橋・特設警察

警察 交通規制 (道路管理者との連携も含め)

鳥取河川 河川管理 被定想定は済 TL-4

警察 点検・巡視

消防 救護・救助

県河川 L.4 体制 収集

消防 情報収集

殿様 外情報発信 (異常時洪水発生)

气象台 L.4 河川事務所と 共同で 洪水予報 (河川監視情報) 発表

県 L.4 河川 県管理河川 水防警察
自衛隊 リモート派遣 確認 派遣の有無の確認

鳥取河川 河川管理 フロー等・被害 調査・評価 TL-4

殿様 情報収集

自衛隊 即応部隊準備

殿様 市長へのホットライン

鳥取河川 河川管理 橋内操作の状況 確認 TL-4

← 自機関

他機関 →

鳥取河川 河川事務所
 応旧復旧関係
 TL-5

市
 救援・救助
 緊急対応

重要度・影響度

↑高

警察
 救援・救助
 警察
 住民避難

警察
 情報収集
 (情報共有)

TL-5 (総務)
 河川事務所と
 共同で
 洪水予報
 (防災情報) 連携

福 鳥取河川
 被災施設管理
 への関係あり

鳥取河川 河川事務所
 本局に依頼支援
 手請

県河川
 体制
 収集

県庁
 情報発信

県河川 TL-5
 県管轄河川
 水防要報
 県河川 TL-5
 国文書
 川東川 盛川 情報
 水位情報通報
 (報道、WEB、メール等)

自衛隊
 ・派遣の有無
 ・Uゾーン確認

鳥取河川 河川事務所
 燃料補給

自衛隊
 ・情報収集
 ・上級調整との調整
 ・派遣準備

県庁
 情報収集

← 自機関

他機関 →

④ 社会基盤

重要度・影響度

↑高



自機関

他機関

重要度・影響度

↑高

災害対策本部の
設置準備
NTT

リエゾン体制準備
NTT

事務所体制
(注意体制)
の発令
(国)

計画運休の
公表
JR

線路・設備の
事前点検
JR

情報収集
入

対策本部の
立ち上げ
JR

リエゾン
の派遣
(国)

情報収集の
ポータル運用の
検討
TL1 与研

情報発信
(水防関係)

TL1 与研

TL1 与研

TL1 与研
情報発信
情報も収集して
実況・予測・資料等

TL1 与研

TL1 与研

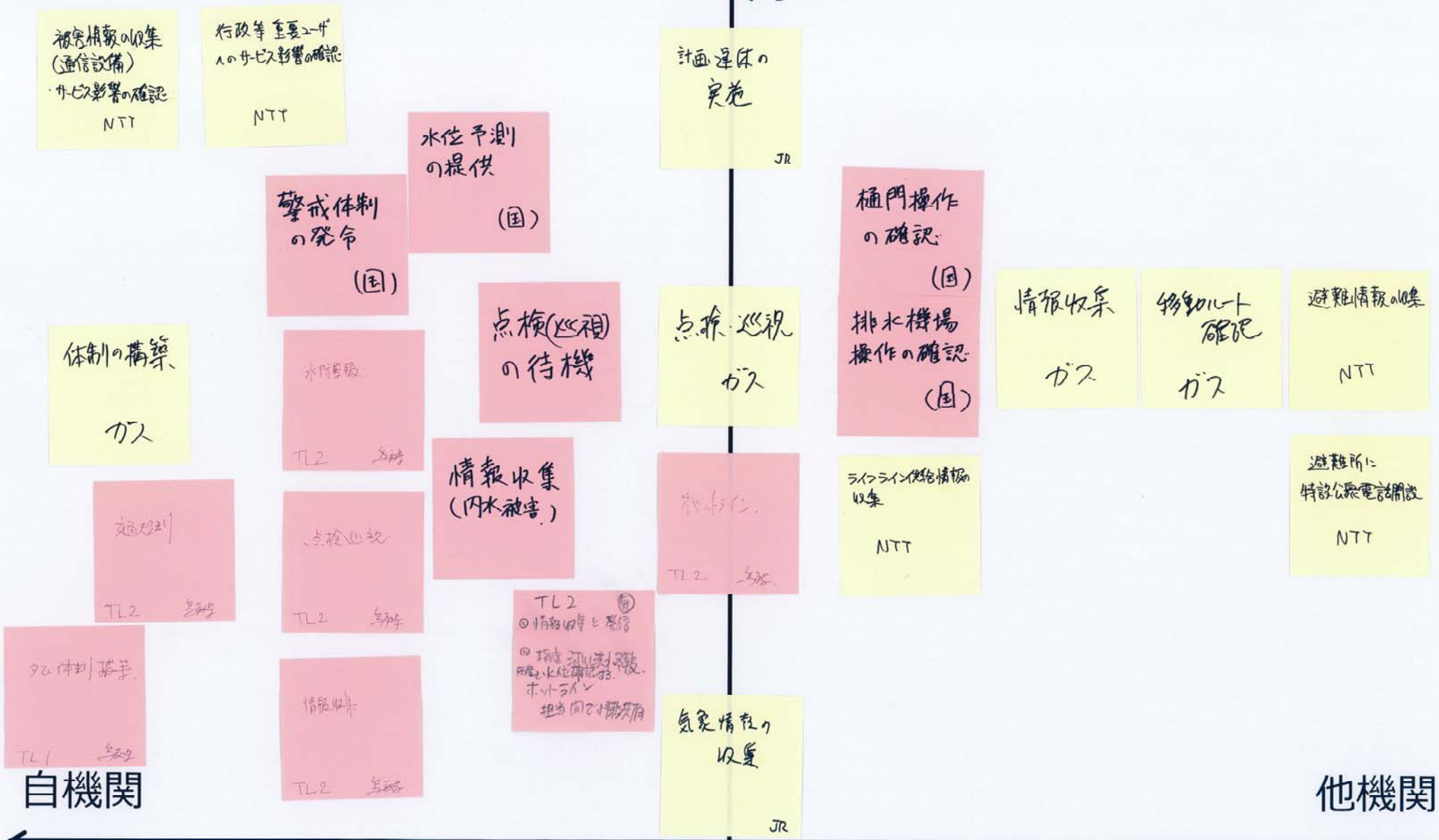
気象情報の
収集
JR

← 自機関

他機関 →

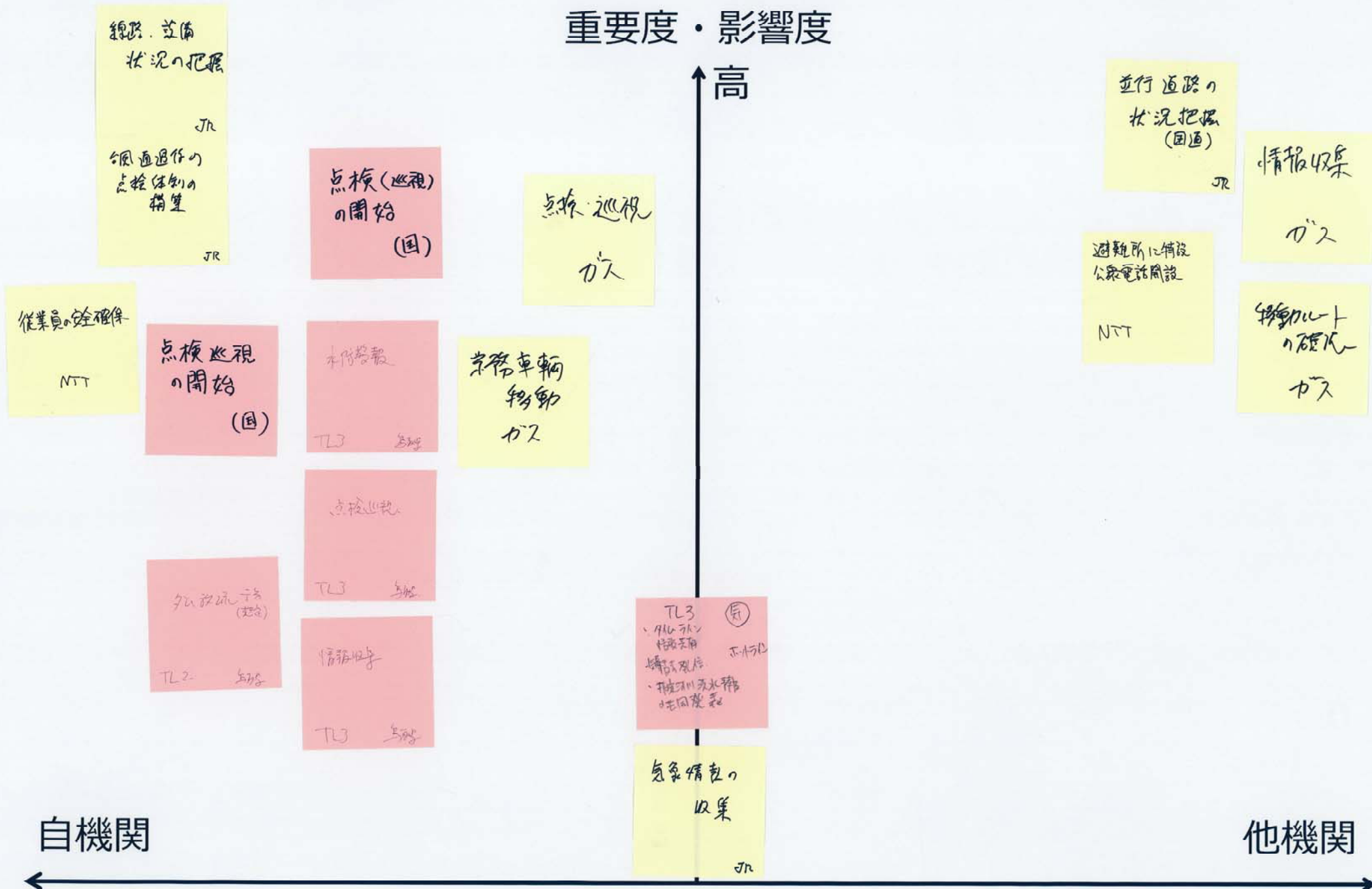
重要度・影響度

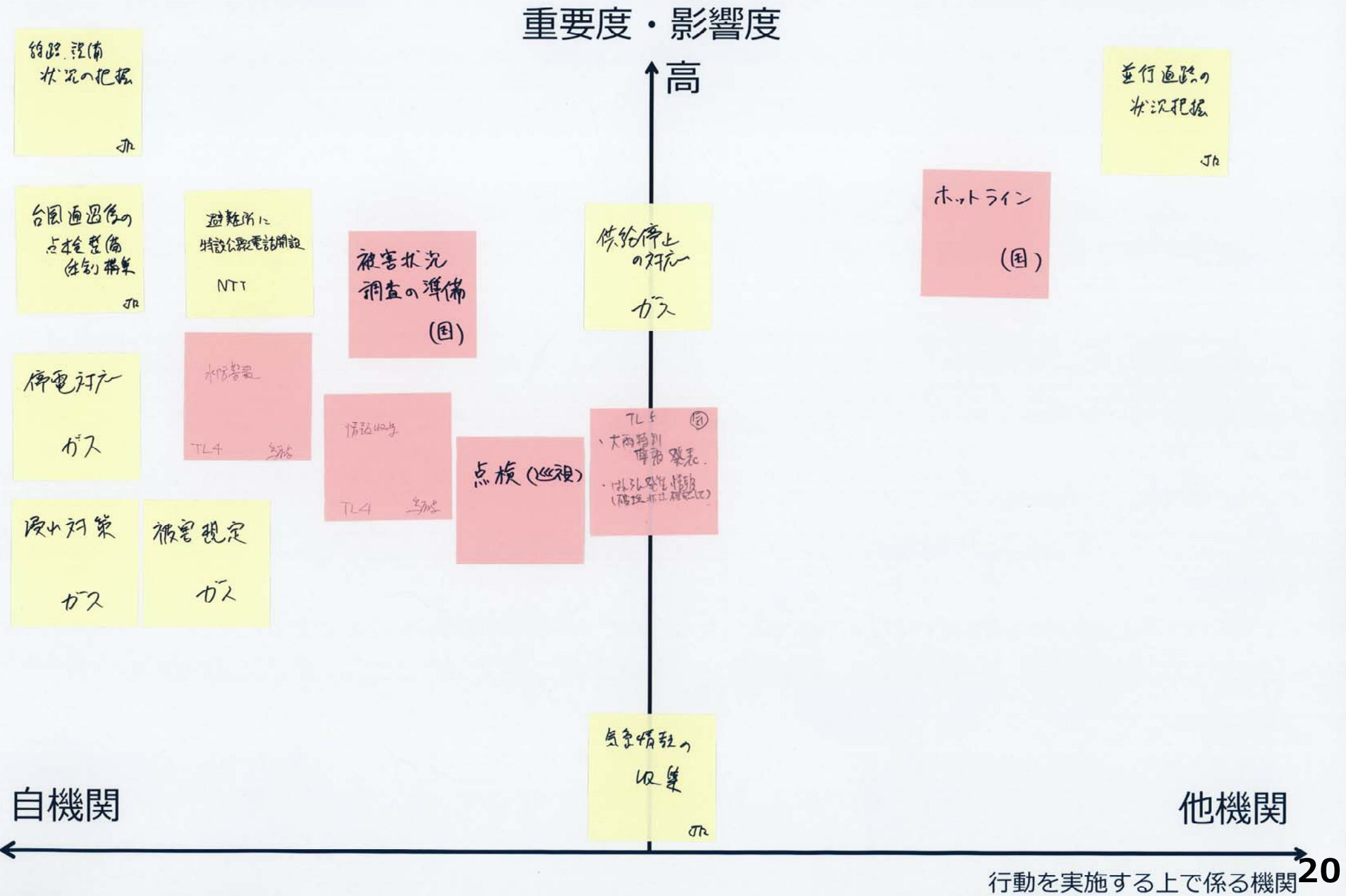
↑高

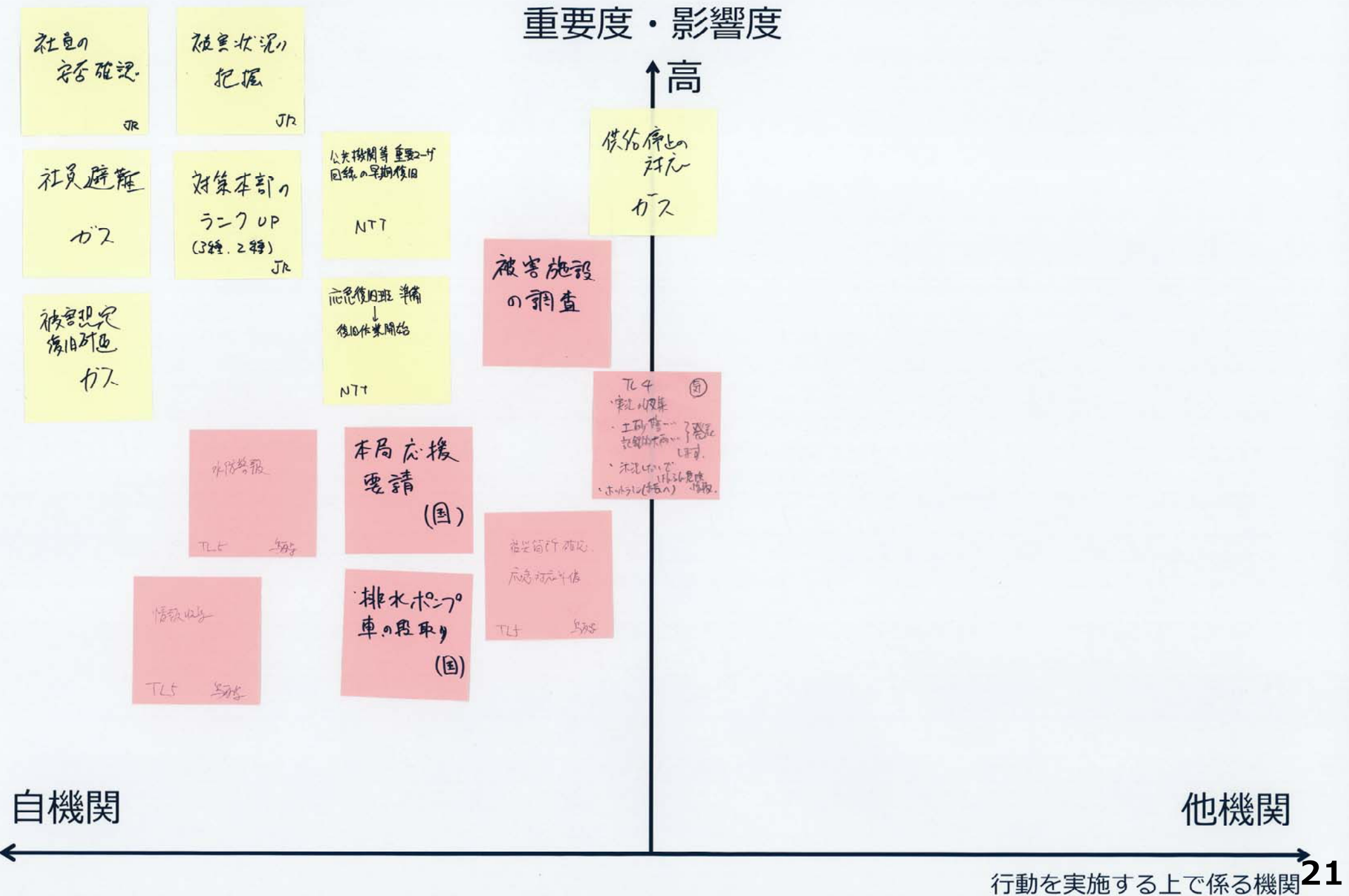


自機関

他機関







第2回 千代川水害タイムライン検討会

重点行動チェックシート

グループ名	No.	機関名	ページ
① 防災情報	1	気象庁 鳥取地方気象台	P.1,2
		鳥取県 危機管理局 危機管理政策課 ※	
	2	鳥取県 県土整備部 河川課	P.3
	3	鳥取県 県土整備事務所 計画調査課	P.4,5
	4	鳥取河川国道事務所	P.6~8
		鳥取河川国道事務所 河川管理課	
		鳥取河川国道事務所 防災課	
5	鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所	P.9,10	
6	鳥取河川国道事務所 道路管理一課	P.11	
② 避難対応 報道対応	7	鳥取市 危機管理課	P.12~14
	8	NHK 鳥取放送局	P.15
	9	日本海テレビジョン放送株式会社 報道制作局	P.16
	10	株式会社 山陰放送 鳥取支局	P.17
	11	山陰中央テレビジョン株式会社	P.18
	12	日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取	P.19
	13	株式会社 鳥取テレピア	P.20,21
③ 大規模避難 ・救助	14	鳥取県 警察本部 警備第二課	P.22
	15	鳥取警察署	P.23
	16	智頭警察署	P.24
	17	郡家警察署	P.25
	18	陸上自衛隊 第8普通科連隊	P.26
	19	鳥取県 東部広域行政管理組合 消防局 警防課	P.27
④ 社会基盤		中国電力株式会社 鳥取営業所 ※	
		中国電力株式会社 鳥取電力所 ※	
	22	鳥取ガス株式会社 施設管理部	P.28
	23	NTT西日本株式会社 中国支店 鳥取営業所	P.29
	24	JR西日本株式会社 米子支社 安全推進室	P.30,31
		日本交通株式会社 鳥取 ※	
		日ノ丸自動車株式会社 鳥取 ※	
	鳥取河川国道事務所 道路管理二課 ※		

※重点行動項目チェックシート無し

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

1 気象庁 鳥取地方気象台

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	タイムラインの運用		
			2	2	TLの運用…立ち上げの情報収集	●	
			3	3	情報の収集	●	
			4	4	台風情報(全国)の収集	●	
			5	5	気象情報の発信	●	●
			6	6	大雨・洪水・強風・波浪注意報	●	
			7	7	早期注意情報	●	●
			8	8	台風説明会の実施	●	●
			9	9	体制の構築	●	●
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	・降雨の開始 ・内水氾濫発生の見込み	10	1	タイムラインの運用		
			11	2	TLの運用…立ち上げの検討	●	●
			12	3	情報の収集		
			13	4	情報収集(実況・予測・資料等)	●	●
			14	5	気象情報の発信	●	
			15	6	警報・注意報	●	●
			16	7	鳥取県気象情報	●	●
			17	8	情報発信	●	●
			18	9	台風説明会の開催	●	●
			19	10	ホットライン	●	●
【自由記入欄】							
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	20	1	タイムラインの運用		
			21	2	情報の収集	●	
			22	3	気象情報の発信		
			23	4	大雨注意報発表(2-1)	●	●
			24	5	大雨・洪水警報	●	●
			25	6	指定河川洪水予報	●	
			26	7	河川事務所と共同で洪水予報(氾濫注意情報)発信(2-2)	●	●
			27	8	情報発信	●	
			28	9	ホットライン	●	●
			29	10	体制の構築	●	
			30	11	担当間で情報共有	●	
			31	12	被害想定		
【自由記入欄】							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	32	1	タイムラインの運用	●	●
			33	2	情報の収集		
			34	3	気象情報の発信	●	●
			35	4	台風情報の発信	●	●
			36	5	記録的短時間大雨情報	●	●
			37	6	土砂災害警戒情報	●	●
			38	7	指定河川洪水予報	●	●
			39	8	河川事務所と共同で洪水予報(氾濫警戒情報)発信	●	●
			40	9	ホットライン	●	●
			41	10	情報共有	●	●
			42	11	体制の構築		
			43	12	被害想定		
			【自由記入欄】				
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生	44	1	タイムラインの運用		
			45	2	情報の収集		
			46	3	気象情報の発信		
			47	4	台風情報の発表	●	●
			48	5	大雨・洪水警報継続	●	●
			49	6	大雨特別警報	●	●
			50	7	土砂災害発表	●	●
			51	8	記録的大雨発表	●	●
			52	9	状況次第で氾濫危険情報	●	●
			53	10	指定河川洪水予報	●	●
			54	11	河川事務所と共同で洪水予報(氾濫危険情報)発信	●	●
			55	12	ホットライン(市長へ)	●	●
			56	13	避難情報		
			57	14	体制の構築		
			58	15	実況の収集	●	●
【自由記入欄】							
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	・行徳地点氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生	59	1	タイムラインの運用		
			60	2	情報の収集		
			61	3	気象情報の発信		
			62	4	大雨特別警報発表	●	●
			63	5	氾濫発生情報(破壊状況確認して)	●	●
			64	6	台風情報	●	
			65	7	指定河川洪水予報	●	
			66	8	河川事務所と共同で洪水予報(氾濫発生情報)発信	●	●
			67	9	ホットライン	●	
			68	10	記者発表		
			69	11	特別警報発表に伴い記者発表	●	
			70	12	体制の構築		
【自由記入欄】							

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目^{※1}】

^{※1}: 第1回検討会終了時点

1 気象庁 鳥取地方気象台

【自由記入欄】

--

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

2 鳥取県 県土整備部 河川課

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	①	②	③		
				防災行動項目(第一階層)	左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】		
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】	1	1	タイムラインの運用				
				【自由記入欄】				
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	2	1	収集	●			
				【自由記入欄】				
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	3	1	体制(2-1)	●			
				4	2	収集	●	
				5	3	県管理河川 水防警報(2-2)	●	●
				6	4	体制	●	
				【自由記入欄】				
				● 行徳地点 水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ● 内水氾濫発生のおそれ				
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	7	1	県管理河川 水防警報	●	●		
				8	2	体制	●	
				9	3	収集	●	
【自由記入欄】								
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	10	1	県管理河川 水防警報	●	●		
				11	2	体制	●	
				12	3	収集	●	
【自由記入欄】								
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	13	1	県管理河川 水防警報	●	●		
				14	2	八東川、袋川水位情報通報(報道、トリピーメール等)	●	●
				15	3	国交省情報	●	●
				16	4	体制	●	
				17	5	収集	●	
【自由記入欄】								
● 行徳地点 氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ● 本川からの越水、堤防の決壊 ● 土砂災害発生								

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1:第1回検討会終了時点

3 鳥取県 県土整備事務所 計画調査課

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	タイムラインの運用		
			2	2	情報の収集		
			3	3	体制の構築	●	
			4	4	連絡会議		
			5	5	点検・巡視	●	●
			6	6	点検巡視(工事現場、危険箇所など注目ポイント)		
			7	7	ポンプ施設の再点検、準備、体制の確認	●	●
			8	8	災害対策用資機材の確認		
			9	9	管理施設対応		
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	・降雨の開始 ・内水氾濫発生の見込み	10	1	タイムラインの運用		
			11	2	情報の収集	●	
			12	3	水防警報(水防団待機)	●	
			13	4	指定河川洪水予報		
			14	5	体制の構築		
			15	6	ダム体制構築	●	
			16	7	点検・巡視		
			17	8	管理施設対応		
			18	9	災害対策用資機材の確認		
			19	10	ホットライン運用の声掛け	●	
【自由記入欄】							
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	20	1	タイムラインの運用		
			21	2	情報の収集	●	
			22	3	水位情報		
			23	4	水防警報	●	
			24	5	ダム放流予告(想定)	●	
			25	6	指定河川洪水予報		
			26	7	ホットライン	●	●
			27	8	避難情報		
			28	9	被害想定		
			29	10	体制の構築		
			30	11	従業員の安全確保		
			31	12	点検・巡視	●	
			32	13	管理施設対応		
			33	14	災害対策用資機材の確認		
			34	15	交通規制(事前)	●	
【自由記入欄】							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	35	1	タイムラインの運用		
			36	2	情報の収集	●	
			37	3	水位情報		
			38	4	水防警報	●	
			39	5	指定河川洪水予報		
			40	6	道路情報提供		
			41	7	ホットライン		
			42	8	避難情報		
			43	9	被害想定		
			44	10	体制の構築		
			45	11	点検・巡視	●	
			46	12	災害対策用資機材の確認		
			47	13	管理施設対応		
			48	14	交通規制		
【自由記入欄】							
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生	49	1	タイムラインの運用		
			50	2	情報の収集	●	
			51	3	水位情報		
			52	4	水防警報	●	
			53	5	ホットライン		
			54	6	避難情報		
			55	7	記者発表		
			56	8	被害想定		
			57	9	体制の構築		
			58	10	点検・巡視		
			59	11	災害対策用資機材の確認		
			60	12	管理施設対応		
			61	13	交通規制		
【自由記入欄】							

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

3 鳥取県 県土整備事務所 計画調査課

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	①			②		③	
				防災行動項目(第一階層)		左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目		左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】		
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報			62	1	タイムラインの運用				
				63	2	情報の収集	●			
				64	3	水防警報	●			
				65	4	ホットライン				
				66	5	記者発表				
				67	6	被害想定				
				68	7	被災箇所確認	●			
				69	8	体制の構築				
				70	9	応急対応準備	●			
				71	10	点検・巡視				
				72	11	災害対策用資機材の確認				
				73	12	管理施設対応				
				74	13	浸水対策・水防活動				
				75	14	緊急対応				
				76	15	交通規制				
				【自由記入欄】						

●: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1:第1回検討会終了時点

4 鳥取河川国道事務所、河川管理課、防災課

TLLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	①	②	③	
				防災行動項目(第一階層)	左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】			1	タイムラインの運用		
				2	情報の収集		
				3	情報の収集(台風)		
				4	情報の共有	●	
				5	体制の構築	●	
				6	樋門操作のための体制確認(鳥取市)	●	●
				7	災害対策用資機材の確認		
				8	防災備蓄品の確認	●	
				9	点検		
				10	現場点検	●	
				11	占有者への連絡	●	
				12	出水前チェックリストの作成と報告	●	
				13	排水機場の燃料確認	●	
				14	排水機場の燃料補給	●	
				15	排水ポンプ車等の燃料、バッテリー確認	●	
				16	施設(ダム・水門・排水機場等)の状況確認		
				17	災害対策用の資機材の確認	●	
				18	災害対策用資機材・復旧資機材等の状況確認		
				19	関係機関等の連絡先確認		
				20	河川敷での工事の安全確認		
				21	事務所体制の確認		
				22	維持業者、河川巡視員への情報提供		
				23	観測業者への情報提供		
				24	許可工作物を含む河川施設の操作に関する注意喚起		
				25	水門、樋門、排水機場等操作員への連絡(警戒体制)		
				26	リエゾンの準備		
				27	災害協定業者への事前連絡		
				28	適時、管理施設対応		
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】			29	1 タイムラインの運用		
				30	2 情報の収集		
				31	3 河川の情報	●	●
				32	4 水防警報の発令(水防団待機水位)	●	●
				33	5 水防警報の連絡		
				34	6 水防警報(待機・準備)		
				35	7 体制の構築		
				36	8 事務所体制の連絡	●	
				37	9 注意体制の発令	●	
				38	10 水防体制の連絡		
				39	11 適時、管理施設対応		
				40	12 設備の準備		
				41	13 リエゾン派遣の検討		
				42	14 リエゾン派遣の実施	●	●
				43	15 リエゾンの準備	●	
				44	16 貯ダム放流確認		
				45	17 出水時点検(巡視) (はん濫注意水位に達する恐れがある時~減水し水防団待機水位に至るまで)		
				46	18 危険箇所監視・点検業者への待機指示 (今後も水位が上昇し、避難判断水位へ到達する可能性がある場合)		
				47	19 洪水予報	●	●
				48	20 職員の配置計画	●	
				49	21 災害対策機械の点検	●	
				50	22 災害対策用資機材の確認		
【自由記入欄】							

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

4 鳥取河川国道事務所、河川管理課、防災課

TLLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	①			②			③		
				防災行動項目(第一階層)			左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目			左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】		
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認			51	1	タイムラインの運用						
				52	2	情報の収集						
				53	3	被害情報の収集						
				54	4	情報の収集(内水被害)						
				55	5	自治体からの支援要請の確認						
				56	6	水防警報の連絡(県、市へ)						
				57	7	体制の構築(排水P操作出動)						
				58	8	体制の構築(ハイフォン)						
				59	9	警戒体制の発令						
				60	10	事務体制の連絡(県、市へ)						
				61	11	水位予測						
				62	12	水位予測の提供						
				63	13	点検・巡視のための待機						
				64	14	従業員の安全確保						
				65	15	適時、管理施設対応						
				66	16	災害対策用資機材の使用可否の準備						
				67	17	災害対策用資機材の出動(出水対応)						
				68	18	樋門操作の確認						
				69	19	排水機場操作の確認						
				70	20	被害想定						
				71	21	リエゾン派遣の検討						
				72	22	リエゾン派遣の実施						
				73	23	リエゾンの派遣 ※事務所長判断によるもの						
				74	24	洪水予報(氾濫注意情報)						
				75	25	水防警報(出動)						
				76	26	維持業者に出動指示						
				77	27	水位予測 (はん濫注意水位を超えてから3時間毎)						
				78	28	水位動向等の情報提供(千代水出張所)						
				79	29	本局施工企画課へ連絡 ※事務所に直接要請された場合						
				80	30	災害対策機械等の派遣						
				81	31	ホットライン(事務所長、市長)						
【自由記入欄】												
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報			82	1	タイムラインの運用						
				83	2	情報の収集						
				84	3	外水発生した河川管理者との情報共有						
				85	4	水位情報						
				86	5	避難情報						
				87	6	水位予測						
				88	7	鳥取市に水位予測を提供						
				89	8	点検・巡視開始						
				90	9	管理施設対応						
				91	10	洪水予報(氾濫警戒情報)						
				92	11	水位予測 (はん濫危険水位を超える恐れのある時から毎正時毎)						
				93	12	氾濫危険水位に達する恐れがある時、危険箇所水位観測の実施指示						
				94	13	水防警報(指示)						
				95	14	ホットライン(事務所長、市長)						
				96	15	災害協定業者待機						
【自由記入欄】												
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報			97	1	タイムラインの運用						
				98	2	情報の収集						
				99	3	外水発生した河川管理者との情報共有						
				100	4	避難情報						
				101	5	避難情報(リエゾン)						
				102	6	水位情報						
				103	7	水防警報						
				104	8	指定河川洪水予報						
				105	9	水位予測						
				106	10	点検・巡視						
				107	11	管理施設対応						
				108	12	ドローン等、被災調査の準備						
				109	13	樋門操作の状況確認						
				110	14	被害状況調査の準備						
				111	15	ドローンの準備						
				112	16	被害想定						
				113	17	被害想定の情報提供						
				114	18	市長へのホットライン						
				115	19	洪水予報(氾濫危険情報)						
				116	20	レベル4プッシュ型配信						
				117	21	排水機場のポンプ停止指示						
				118	22	操作員へ避難指示 (水門、樋門、排水機場等の操作が安全に行えないと判断される場合)						
				119	23	貯ダム放流確認						
				120	24	ホットライン(事務所長、市長)						
【自由記入欄】												

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

4 鳥取河川国道事務所、河川管理課、防災課

TLLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	①	②	③	
				防災行動項目(第一階層)	左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報			121	1 タイムラインの運用		
				122	2 情報の収集		
				123	3 台風情報		
				124	4 被災施設管理者との情報共有	●	●
				125	5 被害施設の管理者との調整		
				126	6 管理施設対応		
				127	7 排水ポンプ車の段取り	●	
				128	8 応復旧の段取り		
				129	9 応急復旧開始	●	
				130	10 指定河川洪水予報		
				131	11 ホットライン		
				132	12 記者発表		
				133	13 特別警報発表に伴い記者発表		
				134	14 被害想定		
				135	15 点検・巡視		
				136	16 被害施設の調査	●	
				137	17 燃料補給	●	
				138	18 浸水対策・水防活動		
				139	19 緊急対応		
				140	20 本局に応援要請	●	
				141	21 洪水予報(氾濫発生情報)		
				142	22 レベル5ブッシュ型配信		
				143	23 緊急復旧、堤防調査委員会設置		
				144	24 ホットライン(事務所長、市長) 氾濫箇所、浸水予測等の情報提供		
				145	25 被害状況の把握		
				146	26 TEC-FORCEの派遣、活動(中国地方整備局)		
				147	27 被害状況・調査結果等の公表		
				148	28 災害協定業者の出動	●	
				149	29 災害対策用資機材の出動	●	
【自由記入欄】							

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

5 鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	①			②			③		
				防災行動項目(第一階層)			左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目			左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】		
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】			1	1	タイムラインの運用						
				2	2	情報の収集						
				3	3	体制の構築						
				4	4	点検・巡視						
				5	5	災害対策用資機材の確認						
				6	6	防災備蓄品の確認						
				7	7	管理施設対応						
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	・降雨の開始 ・内水氾濫発生のおそれ		8	1	タイムラインの運用						
				9	2	情報の収集						
				10	3	ダム諸量情報発信(HP等)		●		●		
				11	4	体制の構築・準備		●				
				12	5	管理施設対応						
				13	6	点検・巡視		●				
				14	7	災害対策用資機材の確認		●				
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ		15	1	タイムラインの運用						
				16	2	情報収集		●				
				17	3	水位情報						
				18	4	ダム諸量情報発信		●		●		
				19	5	下流警報		●				
				20	6	ホットライン						
				21	7	被害想定						
				22	8	体制の構築						
				23	9	体制の発令		●				
				24	10	洪水警戒体制発令		●				
				25	11	従業員の安全確保						
				26	12	点検・巡視						
				27	13	河川巡視		●				
				28	14	管理施設対応						
				29	15	災害対策用資機材の確認						
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ		30	1	タイムラインの運用						
				31	2	情報の収集						
				32	3	ダム操作情報発信		●				
				33	4	ホットライン		●				
				34	5	被害想定						
				35	6	体制の構築						
				36	7	点検・巡視						
				37	8	巡視		●				
				38	9	管理施設対応						
				39	10	災害対策用資機材の確認						
				40	11	放流警報		●				
				41	12	下流巡視						
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生		42	1	タイムラインの運用						
				43	2	情報の収集		●				
				44	3	ダム情報発信(異常時洪水操作)		●		●		
				45	4	市長へのホットライン		●		●		
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	・行徳地点氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生		46	1	タイムラインの運用						
				47	2	情報の収集		●		●		
				48	3	情報発信		●		●		
				49	4	記者発表						
				50	5	被害想定						
				51	6	体制の構築						
				52	7	点検・巡視						
				53	8	管理施設対応						
				54	9	災害対策用資機材の確認						
				55	10	浸水対策・水防活動						
				56	11	緊急対応						
				57	12	放流警報						

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

表1:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目^{※1}】

^{※1}:第1回検討会終了時点

5 鳥取河川国道事務所 殿ダム管理支所

【自由記入欄】

--

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

6 鳥取河川国道事務所 道路管理一課

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	①			②			③																			
				防災行動項目(第一階層)			左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目			左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】																			
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】	1	1	【自由記入欄】																									
				-3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ -2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ																									
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	2	1	体制の構築																									
				【自由記入欄】																									
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	3	1	情報の収集																									
				4	2	体制の構築																							
						【自由記入欄】																							
						-行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 -内水氾濫発生のおそれ																							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	5	1	タイムラインの運用																									
				6	2	情報の収集																							
						7	3	道路情報提供																					
								8	4	被害想定																			
										9	5	体制の構築																	
												10	6	点検・巡視															
														11	7	管理施設対応													
																12	8	交通規制											
																		【自由記入欄】											
																		13	1	タイムラインの運用									
																				14	2	情報の収集							
																						15	3	避難情報					
16	4	記者発表																											
		17	5	被害想定																									
				18	6	体制の構築																							
						19	7	点検・巡視																					
								20	8	管理施設対応																			
										21	9	交通規制																	
												【自由記入欄】																	
												22	1	タイムラインの運用															
23	2	情報の収集																											
		24	3	どこが通れる道か情報提供																									
				25	4	ホットライン																							
						26	5	記者発表																					
								27	6	被害想定																			
										28	7			体制の構築															
														29	8	点検・巡視													
																30	9	管理施設対応											
																		31	10	緊急対応									
																				32	11	交通規制							
【自由記入欄】																													

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

7 鳥取市 危機管理課

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	情報の収集		
			2	2	災害対策用資機材の確認		
			3	3	点検・巡視		
			4	4	防災備蓄品の確認		
			5	5	施設(ダム・水門・排水機場等)の状況確認		
			6	6	災害対策用資機材・復旧資機材等の状況確認		
			7	7	関係機関等の連絡先確認		
			8	8	河川敷での工事の安全確認		
			9	9	事務所体制の確認		
			10	10	維持業者、河川巡視員への情報提供		
			11	11	観測業者への情報提供		
			12	12	許可工作物を含む河川施設の操作に関する注意喚起		
			13	13	水門、樋門、排水機場等操作員への連絡(警戒体制)		
			14	14	タイムラインの運用		
			15	15	体制の構築		
			16	16	災害対策用資機材の確認		
			17	17	管理施設対応		
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	・降雨の開始 ・内水氾濫発生の見込み	18	1	タイムラインの運用		
			19	2	情報の収集		
			20	3	水防警報		
			21	4	体制の構築		
			22	5	管理施設対応		
			23	6	点検・巡視		
			24	7	浸水対策・水防活動		
			25	8	災害対策用資機材の確認		
			26	9	要配慮者利用施設支援		
			27	10	医療施設支援		
			28	11	学校支援		
			29	12	住民避難		
			30	13	施設利用者支援		
			31	14	水防警報(待機・準備)		
			32	15	堰ダム放流確認		
			33	16	出水時点検(巡視) (はん濫注意水位に達する恐れがある時～減水し水防団待機水位に至るまで)		
			34	17	危険箇所監視・点検業者への待機指示 (今後も水位が上昇し、避難判断水位へ到達する可能性がある場合)		
【自由記入欄】							
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	35	1	タイムラインの運用		
			36	2	情報の収集		
			37	3	水位情報		
			38	4	水防警報		
			39	5	ホットライン		
			40	6	避難情報		
			41	7	体制の構築		
			42	8	従業員の安全確保		
			43	9	点検・巡視		
			44	10	管理施設対応		
			45	11	災害対策用資機材の確認		
			46	12	浸水対策・水防活動		
			47	13	交通規制(事前)		
			48	14	避難所の開設・運営		
			49	15	要配慮者利用施設支援		
			50	16	医療施設支援		
			51	17	学校支援		
			52	18	施設利用者支援		
			53	19	住民避難		
			54	20	洪水予報(氾濫注意情報)		
			55	21	水防警報(出動)		
			56	22	維持業者に出動指示		
			57	23	水位予測(はん濫注意水位を超えてから3時間毎)		
			58	24	リエゾンの派遣 ※事務所長判断によるもの		
			59	25	予測水位等の提供		
			60	26	水位動向等の情報提供(千代水出張所)		
			61	27	本局施工企画課へ連絡 ※事務所に直接要請された場合		
			62	28	災害対策機械等の派遣		
			63	29	ホットライン(事務所長、市長)		
【自由記入欄】							

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

7 鳥取市 危機管理課

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報			64	1 タイムラインの運用		
				65	2 情報の収集		
				66	3 水位情報		
				67	4 水防警報		
				68	5 道路情報提供		
				69	6 ホットライン		
				70	7 避難情報		
				71	8 被害想定		
				72	9 体制の構築		
				73	10 点検・巡視		
				74	11 管理施設対応		
				75	12 災害対策用資機材の確認		
				76	13 浸水対策・水防活動		
				77	14 交通規制		
				78	15 避難所の開設・運営		
				79	16 浸水時一時退避施設の開設(受け入れ)		
				80	17 住民避難		
				81	18 要配慮者利用施設支援		
				82	19 医療施設支援		
				83	20 学校支援		
				84	21 施設利用者支援		
				85	22 洪水予報(氾濫警戒情報)		
				86	23 水位予測(はん濫危険水位を超える恐れの中から毎正時毎)		
				87	24 氾濫危険水位に達する恐れがある時、危険箇所水位観測の実施指示		
				88	25 水防警報(指示)		
				89	26 ホットライン(事務所長、市長)		
【自由記入欄】							
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報			90	1 タイムラインの運用		
				91	2 情報の収集		
				92	3 水位情報		
				93	4 水防警報		
				94	5 ホットライン		
				95	6 避難情報		
				96	7 記者発表		
				97	8 体制の構築		
				98	9 点検・巡視		
				99	10 管理施設対応		
				100	11 災害対策用資機材の確認		
				101	12 浸水対策・水防活動		
				102	13 交通規制		
				103	14 避難所の開設・運営		
				104	15 浸水時一時退避施設の開設(受け入れ)		
				105	16 住民避難		
				106	17 施設利用者支援		
				107	18 要配慮者利用施設支援		
				108	19 医療施設支援		
				109	20 学校支援		
110	21 洪水予報(氾濫危険情報)						
111	22 レベル4プッシュ型配信						
112	23 排水機場のポンプ停止指示						
113	24 操作員へ避難指示(水門、樋門、排水機場等の操作が安全に行えないと判断される場合)						
114	25 堰ダム放流確認						
115	26 ホットライン(事務所長、市長)						
【自由記入欄】							

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

7 鳥取市 危機管理課

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	①	②	③	
				防災行動項目(第一階層)	左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報			116	1 タイムラインの運用		
				117	2 情報の収集		
				118	3 ホットライン		
				119	4 記者発表		
				120	5 被害想定		
				121	6 体制の構築		
				122	7 点検・巡視		
				123	8 管理施設対応		
				124	9 災害対策用資機材の確認		
				125	10 浸水対策・水防活動		
				126	11 緊急対応		
				127	12 交通規制		
				128	13 避難所の開設・運営		
				129	14 浸水時一時退避施設の開設(受け入れ)		
				130	15 緊急時一時退避施設の開設(受け入れ)		
				131	16 学校の休校対応		
				132	17 要配慮者利用施設支援		
				133	18 医療施設支援		
				134	19 学校支援		
				135	20 住民避難		
				136	21 施設利用者支援		
				137	22 洪水予報(氾濫発生情報)		
				138	23 レベル5プッシュ型配信		
				139	24 緊急復旧、堤防調査委員会設置		
				140	25 ホットライン(事務所長、市長) 氾濫箇所、浸水予測等の情報提供		
				141	26 被害状況の把握		
				142	27 TEC-FORCEの派遣、活動(中国地方整備局)		
				143	28 被害状況・調査結果等の公表		
【自由記入欄】							

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

8 NHK 鳥取放送局

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	気象情報の収集	●	●
			2	2	河川情報の収集	●	●
			3	3	道路通止等の情報収集	●	●
			4	4	気象情報の報道	●	●
			5	5	河川情報の報道	●	●
			6	6	計画運休の報道	●	●
				【自由記入欄】			
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】		7	1	気象情報の収集	●	●
			8	2	河川情報の収集	●	●
			9	3	気象情報の報道	●	●
			10	4	河川情報の報道	●	●
				【自由記入欄】			
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認		11	1	気象情報の収集	●	●
			12	2	河川情報の収集	●	●
			13	3	気象情報の報道	●	●
			14	4	河川情報の報道	●	●
				【自由記入欄】			
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報		15	1	気象情報の収集	●	●
			16	2	河川情報の収集	●	●
			17	3	気象情報の報道	●	●
			18	4	河川情報の報道	●	●
			19	5	避難準備の情報(高齢者)	●	●
			20	6	ニュース速報対応(気象警報)	●	●
			21	7	L字放送(可能性あり)	●	●
				【自由記入欄】			
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報		22	1	気象情報の収集	●	●
			23	2	河川情報の収集	●	●
			24	3	気象情報の報道	●	●
			25	4	河川情報の報道	●	●
			26	5	ニュース速報対応(気象警報・避難情報)	●	●
			27	6	必要に応じてL字放送	●	●
			28	7	報道車両 高台へ避難	●	●
							【自由記入欄】
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報		29	1	気象情報の収集	●	●
			30	2	河川情報の収集	●	●
			31	3	気象情報の報道	●	●
			32	4	河川情報の報道	●	●
			33	5	決壊氾濫情報	●	●
			34	6	状況を見ながらL字放送、カットインを検討	●	●
				【自由記入欄】			

●: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

9 日本海テレビジョン(株) 報道制作局

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	タイムラインの運用		
			2	2	情報の収集		
			3	3	気象情報の収集	●	●
			4	4	河川情報の収集	●	●
			5	5	道路通止等の情報収集	●	●
			6	6	報道対応		
			7	7	気象情報の報道	●	●
			8	8	河川情報の報道	●	●
			9	9	計画運休の報道	●	●
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】		10	1	タイムラインの運用		
			11	2	気象情報の収集	●	●
			12	3	河川情報の収集	●	●
			13	4	気象情報の報道	●	●
			14	5	河川情報の報道	●	●
【自由記入欄】							
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	15	1	タイムラインの運用		
			16	2	気象情報の収集	●	●
			17	3	河川情報の収集	●	●
			18	4	気象情報の報道	●	●
			19	5	河川情報の報道	●	●
			20	6	従業員の安全確保		
【自由記入欄】							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	21	1	タイムラインの運用		
			22	2	気象情報の収集	●	●
			23	3	河川情報の収集	●	●
			24	4	気象情報の報道	●	●
			25	5	河川情報の報道	●	●
			26	6	避難準備の情報(高齢者)	●	●
			27	7	ニュース速報対応(気象警報)	●	●
			28	8	L字放送(可能性あり)	●	●
【自由記入欄】							
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生	29	1	タイムラインの運用		
			30	2	気象情報の収集	●	●
			31	3	河川情報の収集	●	●
			32	4	気象情報の報道	●	●
			33	5	河川情報の報道	●	●
			34	6	ニュース速報対応(気象警報・避難情報)	●	●
			35	7	必要に応じてL字放送	●	●
			36	8	報道車両 高台へ避難	●	
【自由記入欄】							
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	・行徳地点氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生	37	1	タイムラインの運用		
			38	2	気象情報の収集	●	●
			39	3	河川情報の収集	●	●
			40	4	気象情報の報道	●	●
			41	5	河川情報の報道	●	●
			42	6	状況を見ながらL字放送、カットインを検討	●	●
			43	7	決壊氾濫情報	●	●
【自由記入欄】							

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

10 株式会社 山陰放送 鳥取支局

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	①			②		③	
				防災行動項目(第一階層)		左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目		左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】		
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】			1	1	気象情報の収集	●	●	●	●
				2	2	河川情報の収集	●	●	●	●
				3	3	道路通止等の情報収集	●	●	●	●
				4	4	気象情報の報道	●	●	●	●
				5	5	河川情報の報道	●	●	●	●
				6	6	計画運休の報道	●	●	●	●
				【自由記入欄】						
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】			7	1	気象情報の収集	●	●	●	●
				8	2	河川情報の収集	●	●	●	●
				9	3	気象情報の報道	●	●	●	●
				10	4	河川情報の報道	●	●	●	●
【自由記入欄】										
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認			11	1	気象情報の収集	●	●	●	●
				12	2	河川情報の収集	●	●	●	●
				13	3	気象情報の報道	●	●	●	●
				14	4	河川情報の報道	●	●	●	●
【自由記入欄】										
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報			15	1	気象情報の収集	●	●	●	●
				16	2	河川情報の収集	●	●	●	●
				17	3	気象情報の報道	●	●	●	●
				18	4	河川情報の報道	●	●	●	●
				19	5	ニュース速報対応(気象警報)	●	●	●	●
				20	6	L字放送(可能性あり)	●	●	●	●
				21	7	避難準備の情報(高齢者)	●	●	●	●
【自由記入欄】										
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報			22	1	気象情報の収集	●	●	●	●
				23	2	河川情報の収集	●	●	●	●
				24	3	気象情報の報道	●	●	●	●
				25	4	河川情報の報道	●	●	●	●
				26	5	ニュース速報対応(気象警報・避難情報)	●	●	●	●
				27	6	必要に応じてL字放送	●	●	●	●
				28	7	報道車両 高台へ避難	●	●	●	●
【自由記入欄】										
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報			29	1	気象情報の収集	●	●	●	●
				30	2	河川情報の収集	●	●	●	●
				31	3	気象情報の報道	●	●	●	●
				32	4	河川情報の報道	●	●	●	●
				33	5	状況を見ながらL字放送、カットインを検討	●	●	●	●
				34	6	決壊氾濫情報	●	●	●	●
【自由記入欄】										

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

11 山陰中央テレビジョン 株式会社

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】			1	情報の収集		
				2	気象情報の収集	●	●
				3	河川情報の収集	●	●
				4	道路通止等の情報収集	●	●
				5	報道対応		
				6	気象情報の報道	●	●
				7	河川情報の報道	●	●
				8	計画運休の報道	●	●
				9	災害対策用資機材の確認		
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】			10	1 気象情報の収集	●	●
				11	2 河川情報の収集	●	●
				12	3 気象情報の報道	●	●
				13	4 河川情報の報道	●	●
				14	5 災害対策用資機材の確認		
【自由記入欄】							
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認			15	1 気象情報の収集	●	●
				16	2 河川情報の収集	●	●
				17	3 気象情報の報道	●	●
				18	4 河川情報の報道	●	●
				19	5 災害対策用資機材の確認		
【自由記入欄】							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報			20	1 気象情報の収集	●	●
				21	2 河川情報の収集	●	●
				22	3 気象情報の報道	●	●
				23	4 河川情報の報道	●	●
				24	5 避難準備の情報(高齢者)	●	●
				25	6 災害対策用資機材の確認		
				26	7 ニュース速報対応(気象警報)	●	●
				27	8 L字放送(可能性あり)	●	●
【自由記入欄】							
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報			28	1 気象情報の収集	●	●
				29	2 河川情報の収集	●	●
				30	3 気象情報の報道	●	●
				31	4 河川情報の報道	●	●
				32	5 災害対策用資機材の確認		
				33	6 報道車両 高台へ避難	●	●
				34	7 ニュース速報対応(気象警報・避難情報)	●	●
				35	8 必要に応じてL字放送	●	●
【自由記入欄】							
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報			36	1 気象情報の収集	●	●
				37	2 河川情報の収集	●	●
				38	3 気象情報の報道	●	●
				39	4 河川情報の報道	●	●
				40	5 決壊氾濫情報	●	●
				41	6 災害対策用資機材の確認		
				42	7 管理施設対応		
				43	8 緊急対応		
				44	9 状況を見ながらL字放送、カットインを検討	●	●
【自由記入欄】							

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

12 日本海ケーブルネットワーク株式会社 鳥取

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	情報の収集		
			2	2	気象情報の収集	●	●
			3	3	河川情報の収集	●	●
			4	4	道路通止等の情報収集	●	●
			5	5	報道対応		
			6	6	気象情報の報道	●	●
			7	7	河川情報の報道	●	●
			8	8	計画運休の報道	●	●
			9	9	災害対策用資機材の確認		
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】		10	1	気象情報の収集	●	●
			11	2	河川情報の収集	●	●
			12	3	気象情報の報道	●	●
			13	4	河川情報の報道	●	●
			14	5	災害対策用資機材の確認		
【自由記入欄】							
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認		15	1	気象情報の収集	●	●
			16	2	河川情報の収集	●	●
			17	3	気象情報の報道	●	●
			18	4	河川情報の報道	●	●
			19	5	災害対策用資機材の確認		
【自由記入欄】							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報		20	1	気象情報の収集	●	●
			21	2	河川情報の収集	●	●
			22	3	気象情報の報道	●	●
			23	4	河川情報の報道	●	●
			24	5	ニュース速報対応(気象警報)	●	●
			25	6	L字放送(可能性あり)	●	●
			26	7	避難準備の情報(高齢者)	●	●
			27	8	災害対策用資機材の確認		
【自由記入欄】							
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報		28	1	気象情報の収集	●	●
			29	2	河川情報の収集	●	●
			30	3	気象情報の報道	●	●
			31	4	河川情報の報道	●	●
			32	5	ニュース速報対応(気象警報・避難情報)	●	●
			33	6	必要に応じてL字放送	●	●
			34	7	災害対策用資機材の確認		
			35	8	報道車両 高台へ避難	●	
【自由記入欄】							
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報		36	1	気象情報の収集	●	●
			37	2	河川情報の収集	●	●
			38	3	気象情報の報道	●	●
			39	4	河川情報の報道	●	●
			40	5	決壊氾濫情報	●	●
			41	6	状況を見ながらL字放送、カットインを検討	●	●
			42	7	災害対策用資機材の確認		
			43	8	管理施設対応		
			44	9	緊急対応		
【自由記入欄】							

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

13 株式会社 鳥取テレピア

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】				
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】			1	情報の収集					
				2	気象情報の収集	●	●			
				3	河川情報の収集	●	●			
				4	道路通止等の情報収集	●	●			
				5	気象情報の報道	●	●			
				6	河川情報の報道	●	●			
				7	計画運休の報道	●	●			
				8	(要請があれば)報道対応					
				9	体制の構築					
				10	災害対策用資機材の確認					
				11	管理施設対応					
				12	鳥取市との連携					
				【自由記入欄】						
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】			13	1 気象情報の収集	●	●			
				14	2 河川情報の収集	●	●			
				15	3 気象情報の報道	●	●			
				16	4 河川情報の報道	●	●			
				17	5 (要請があれば)報道対応					
				18	体制の構築					
				19	災害対策用資機材の確認					
				20	8 鳥取市との連携					
				【自由記入欄】						
				TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認			21	1 タイムラインの運用	
22	2 気象情報の収集	●	●							
23	3 河川情報の収集	●	●							
24	4 気象情報の報道	●	●							
25	5 河川情報の報道	●	●							
26	6 体制の構築									
27	7 従業員の安全確保									
28	8 災害対策用資機材の確認									
29	9 鳥取市との連携									
【自由記入欄】										
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報			30	1 タイムラインの運用					
				31	2 気象情報の収集	●	●			
				32	3 河川情報の収集	●	●			
				33	4 気象情報の報道	●	●			
				34	5 河川情報の報道	●	●			
				35	6 ニュース速報対応(気象警報)	●	●			
				36	7 L字放送(可能性あり)	●	●			
				37	8 避難準備の情報(高齢者)	●	●			
				38	9 体制の構築					
				39	10 災害対策用資機材の確認					
【自由記入欄】										
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報			40	1 タイムラインの運用					
				41	2 気象情報の収集	●	●			
				42	3 河川情報の収集	●	●			
				43	4 気象情報の報道	●	●			
				44	5 河川情報の報道	●	●			
				45	6 ニュース速報対応(気象警報・避難情報)	●	●			
				46	7 必要に応じてL字放送	●	●			
				47	8 災害対策用資機材の確認					
				48	9 報道車両 高台へ避難	●	●			
				49	10 体制の構築					
				50	11 鳥取市との連携					
【自由記入欄】										
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報			51	1 タイムラインの運用					
				52	2 気象情報の収集	●	●			
				53	3 河川情報の収集	●	●			
				54	4 気象情報の報道	●	●			
				55	5 河川情報の報道	●	●			
				56	6 状況を見ながらL字放送、カットインを検討	●	●			
				57	7 決壊氾濫情報	●	●			
				58	8 体制の構築					
				59	9 点検・巡視					
				60	10 緊急対応					
				61	11 鳥取市との連携					
【自由記入欄】										

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

表1:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目^{※1}】

^{※1}:第1回検討会終了時点

13 株式会社 鳥取テレビア

【自由記入欄】

--

表1:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1:第1回検討会終了時点

14 鳥取県 警察本部 警備第二課

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】	1	1	タイムラインの運用		
		2	2	タイムラインの運用(他機関の体制、予定含む)	●	
		3	3	情報の収集		
		4	4	情報の収集(気象予報)	●	●
		5	5	情報の収集(一般情報、インターネット)	●	
		6	6	点検・巡視	●	
		7	7	災害対策用資機材の確認	●	
		8	8	防災備蓄品の確認	●	
【自由記入欄】						
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	9	1	タイムラインの運用		
		10	2	情報の収集		
		11	3	点検・巡視		
【自由記入欄】						
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	12	1	タイムラインの運用	●	
		13	2	情報の収集(水位、冠水等)	●	●
		14	3	情報の収集(河川水位、冠水、土砂等)(2-2)	●	
		15	4	体制の構築	●	
		16	5	点検・巡視		
		17	6	点検・巡視(災害危険箇所)	●	
		18	7	交通規制(事前)		
		19	8	応急対応(交通規制、住民避難、救援・救助等)	●	●
		20	9	住民避難		
		21	10	施設利用者支援(必要に応じて)		
		22	11	救援・救助		
【自由記入欄】						
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	23	1	タイムラインの運用		
		24	2	情報の収集(河川情報、避難情報)	●	
		25	3	体制の構築	●	
		26	4	点検・巡視		
		27	5	点検・巡視(災害危険箇所)	●	
		28	6	交通規制	●	●
		29	7	交通規制(道路管理者との連携)	●	●
		30	8	交通規制(対応引き継ぎ等含めて)	●	●
		31	9	住民避難	●	●
		32	10	施設利用者支援(必要に応じて)	●	●
		【自由記入欄】				
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	33	1	タイムラインの運用		
		34	2	情報の収集	●	●
		35	3	情報の共有	●	●
		36	4	体制の構築		
		37	5	点検・巡視	●	
		38	6	交通規制	●	●
		39	7	交通規制(道路管理者との連携含めて)	●	●
		40	8	住民避難	●	
		41	9	施設利用者支援(必要に応じて)	●	
		42	10	救援・救助	●	
		【自由記入欄】				
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	43	1	タイムラインの運用		
		44	2	情報の収集	●	●
		45	3	情報の共有	●	●
		46	4	記者発表(必要に応じて)		
		47	5	体制の構築		
		48	6	点検・巡視		
		49	7	緊急対応		
		50	8	交通規制		
		51	9	住民避難	●	
		52	10	救援・救助	●	
【自由記入欄】						

■:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2:TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

15 鳥取警察署

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	タイムラインの運用		
			2	2	タイムラインの運用(他機関の体制、予定含む)	●	
			3	3	情報の収集		
			4	4	情報の収集(一般情報、インターネット)	●	
			5	5	情報の収集(気象予報)	●	●
			6	6	点検・巡視	●	
			7	7	災害対策用資機材の確認	●	
			8	8	防災備蓄品の確認	●	
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】		9	1	タイムラインの運用		
			10	2	情報の収集		
			11	3	点検・巡視		
【自由記入欄】							
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	12	1	タイムラインの運用	●	
			13	2	情報の収集(水位、冠水等)	●	●
			14	3	情報の収集(河川水位、冠水、土砂等)	●	
			15	4	体制の構築	●	
			16	5	点検・巡視	●	
			17	6	点検・巡視(災害危険箇所)	●	
			18	7	交通規制(事前)		
			19	8	応急対応(交通規制、住民避難、救援・救助等)	●	●
			20	9	住民避難		
			21	10	施設利用者支援		
			22	11	救援・救助		
【自由記入欄】							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	23	1	タイムラインの運用		
			24	2	情報の収集(河川情報、避難情報)	●	
			25	3	体制の構築	●	
			26	4	点検・巡視		
			27	5	点検・巡視(災害危険箇所)	●	
			28	6	交通規制	●	●
			29	7	交通規制(道路管理者との連携)	●	●
			30	8	交通規制(対応引き継ぎ等含めて)	●	●
			31	9	住民避難	●	●
			32	10	施設利用者支援(必要に応じて)	●	●
			【自由記入欄】				
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生	33	1	タイムラインの運用		
			34	2	情報の収集	●	●
			35	3	情報の共有	●	●
			36	4	体制の構築		
			37	5	点検・巡視	●	
			38	6	交通規制(道路管理者との連携含めて)	●	●
			39	7	住民避難	●	
			40	8	施設利用者支援(必要に応じて)	●	
			41	9	救援・救助	●	
【自由記入欄】							
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	・行徳地点氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生	42	1	タイムラインの運用		
			43	2	情報の収集	●	●
			44	3	情報の共有	●	●
			45	4	記者発表(必要に応じて)		
			46	5	住民避難	●	
			47	6	救援・救助	●	
【自由記入欄】							

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1:第1回検討会終了時点

16 智頭警察署

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	タイムラインの運用		
			2	2	タイムラインの運用(他機関の体制、予定含む)	●	
			3	3	情報の収集		
			4	4	情報の収集(気象予報)	●	●
			5	5	情報の収集(一般情報、インターネット)	●	
			6	6	点検・巡視	●	
			7	7	災害対策用資機材の確認	●	
			8	8	防災備蓄品の確認	●	
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】		9	1	タイムラインの運用		
			10	2	情報の収集		
			11	3	点検・巡視		
【自由記入欄】							
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	12	1	タイムラインの運用	●	
			13	2	情報の収集		
			14	3	情報の収集(水位、冠水等)	●	●
			15	4	情報の収集(河川水位、冠水、土砂等)	●	
			16	5	体制の構築	●	
			17	6	点検・巡視	●	
			18	7	点検・巡視(災害危険箇所)	●	
			19	8	交通規制(事前)		
			20	9	住民避難		
			21	10	施設利用者支援		
			22	11	救援・救助		
			23	12	応急対応(交通規制、住民避難、救援・救助等)	●	●
【自由記入欄】							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	24	1	タイムラインの運用		
			25	2	情報の収集		
			26	3	情報の収集(河川情報、避難情報)	●	
			27	4	体制の構築	●	
			28	5	点検・巡視		
			29	6	点検・巡視(災害危険箇所)	●	
			30	7	交通規制	●	●
			31	8	道路管理者との連携	●	●
			32	9	対応引き継ぎ	●	●
			33	10	住民避難	●	●
			34	11	施設利用者支援(必要に応じて)	●	●
【自由記入欄】							
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生	35	1	タイムラインの運用		
			36	2	情報の収集	●	●
			37	3	情報の共有	●	●
			38	4	体制の構築		
			39	5	点検・巡視	●	
			40	6	交通規制		
			41	7	交通規制(道路管理者との連携)	●	●
			42	8	住民避難	●	
			43	9	施設利用者支援(必要に応じて)	●	
			44	10	救援・救助	●	
【自由記入欄】							
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	・行徳地点氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生	45	1	タイムラインの運用		
			46	2	情報の収集	●	●
			47	3	情報の共有	●	●
			48	4	記者発表(必要に応じて)		
			49	5	住民避難	●	
			50	6	救援・救助	●	
【自由記入欄】							

■:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2:TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

17 郡家警察署

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	タイムラインの運用		
			2	2	タイムラインの運用(他機関の体制、予定含む)	●	
			3	3	情報の収集		
			4	4	情報の収集(一般情報、インターネット)	●	
			5	5	情報の収集(気象予報)	●	●
			6	6	点検・巡視	●	
			7	7	災害対策用資機材の確認	●	
			8	8	防災備蓄品の確認	●	
【自由記入欄】							
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】		9	1	タイムラインの運用		
			10	2	情報の収集		
			11	3	点検・巡視		
【自由記入欄】							
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	12	1	タイムラインの運用	●	
			13	2	情報の収集		
			14	3	情報の収集(水位、冠水等)	●	●
			15	4	情報の収集(河川水位、冠水、土砂等)	●	
			16	5	体制の構築	●	
			17	6	点検・巡視	●	
			18	7	交通規制(事前)		
			19	8	住民避難		
			20	9	施設利用者支援		
			21	10	応急対応(交通規制、住民避難、救援・救助等)	●	●
			22	11	救援・救助		
【自由記入欄】							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	23	1	タイムラインの運用		
			24	2	情報の収集		
			25	3	情報の収集(河川情報、避難情報)	●	
			26	4	体制の構築	●	
			27	5	点検・巡視		
			28	6	点検・巡視(災害危険箇所)	●	
			29	7	交通規制		
			30	8	交通規制(道路管理者との連携)	●	●
			31	9	交通規制(対応引き継ぎ)		
			32	10	住民避難	●	●
			33	11	施設利用者支援(必要に応じて)	●	●
【自由記入欄】							
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生	34	1	タイムラインの運用	●	●
			35	2	情報の収集	●	●
			36	3	情報の共有	●	●
			37	4	体制の構築		
			38	5	点検・巡視	●	
			39	6	交通規制		
			40	7	交通規制(道路管理者との連携)	●	●
			41	8	施設利用者支援(必要に応じて)	●	
			42	9	住民避難	●	
			43	10	救援・救助	●	
			【自由記入欄】				
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	・行徳地点氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生	44	1	タイムラインの運用		●
			45	2	情報の収集	●	●
			46	3	情報の共有	●	●
			47	4	住民避難	●	
			48	5	救援・救助	●	
【自由記入欄】							

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

18 陸上自衛隊 第8普通科連隊

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】	1	1	情報の収集		
		2	2	体制の構築		
【自由記入欄】						
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	3	1	情報の収集	●	
		4	2	体制の構築		
【自由記入欄】						
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	5	1	情報の収集	●	
		6	2	情報の収集(県・市・町)	●	●
		7	3	体制の構築	●	
		8	4	即動部隊準備	●	
【自由記入欄】						
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	9	1	情報の収集	●	
		10	2	体制の構築		
		11	3	即動部隊準備	●	
		12	4	災害派遣要請の有無	●	●
		13	5	リエゾン派遣(県)を調整	●	●
【自由記入欄】						
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	14	1	情報の収集		
		15	2	体制の構築		
		16	3	リエゾン派遣を調整	●	●
		17	4	派遣の有無の確認	●	●
		18	5	災害派遣の要請に対応		
		19	6	FF準備		
		20	7	即動部隊準備	●	
【自由記入欄】						
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	21	1	情報の収集	●	
		22	2	体制の構築		
		23	3	上級部隊との調整	●	
		24	4	派遣準備	●	
		25	5	派遣の有無	●	●
		26	6	リエゾンの調整	●	●
		27	7	災害対策用資機材の確認		
		28	8	緊急対応		
【自由記入欄】						

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1:第1回検討会終了時点

19 鳥取県 東部広域行政管理組合消防局 警防課

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	情報の収集		
			2	2	体制の構築		
			3	3	災害対策用資機材の確認		
			4	4	点検・巡視		
				【自由記入欄】			
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	・降雨の開始 ・内水氾濫発生の見込み	5	1	タイムラインの運用		
			6	2	情報の収集	●	
			7	3	体制の構築		
			8	4	点検・巡視	●	
			9	5	災害対策用資機材の確認	●	
			10	6	住民避難		
			11	7	浸水対策		
				【自由記入欄】			
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	12	1	タイムラインの運用	●	
			13	2	情報の収集	●	
			14	3	体制の構築	●	
			15	4	点検・巡視		
			16	5	災害対策用資機材の確認		
			17	6	浸水対策・水防活動		
			18	7	住民避難		
			19	8	施設利用者支援		
			20	9	救援・救助		
							【自由記入欄】
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	21	1	タイムラインの運用	●	
			22	2	情報の収集	●	
			23	3	体制の構築	●	
			24	4	点検・巡視	●	
			25	5	災害対策用資機材の確認	●	
			26	6	浸水対策	●	
			27	7	水防活動		
			28	8	住民避難		
			29	9	救援・救助	●	
			30	10	施設利用者支援		
							【自由記入欄】
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生	31	1	タイムラインの運用	●	
			32	2	情報の収集		
			33	3	体制の構築		
			34	4	点検・巡視		
			35	5	災害対策用資機材の確認		
			36	6	浸水対策・水防活動		
			37	7	住民避難		
			38	8	施設利用者支援		
			39	9	緊急対応	●	
			40	10	救援・救助	●	
							【自由記入欄】
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	・行徳地点氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生	41	1	タイムラインの運用		
			42	2	情報の収集		
			43	3	体制の構築		
			44	4	点検・巡視		
			45	5	災害対策用資機材の確認		
			46	6	浸水対策・水防活動		
			47	7	緊急対応	●	
			48	8	住民避難		
			49	9	救援・救助	●	
							【自由記入欄】

■:行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2:TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

22 鳥取ガス株式会社 施設管理部

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】	-3日後に台風が千代川流域に影響するおそれ -2日後に台風が千代川流域に影響するおそれ	1	1	情報の収集	●	
			2	2	災害対策用資機材の確認	●	
			3	3	防災備蓄品の確認	●	
			【自由記入欄】				
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】	・降雨の開始 ・内水氾濫発生の見込み	4	1	タイムラインの運用		
			5	2	情報の収集		
			6	3	災害対策用資機材の確認		
			【自由記入欄】				
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	7	1	タイムラインの運用		
			8	2	情報の収集	●	
			9	3	体制の構築	●	
			10	4	点検・巡視	●	
			11	5	移動ルート確認	●	●
			12	6	災害対策用資機材の確認		
【自由記入欄】							
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	13	1	タイムラインの運用		
			14	2	情報の収集	●	●
			15	3	業務車両の移動	●	
			16	4	移動ルートの確認	●	●
			17	5	体制の構築		
			18	6	点検・巡視	●	
【自由記入欄】							
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生	19	1	タイムラインの運用		
			20	2	情報の収集		
			21	3	記者発表		
			22	4	体制の構築		
			23	5	点検・巡視		
			24	6	ライフライン供給停止の対応	●	●
			25	7	供給停止地区の公表		
			26	8	浸水対策	●	
			27	9	停電の対応	●	
			28	10	被害想定	●	
【自由記入欄】							
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	・行徳地点氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生	29	1	タイムラインの運用		
			30	2	情報の収集		
			31	3	被害想定	●	
			32	4	体制の構築		
			33	5	点検・巡視		
			34	6	緊急対応		
			35	7	浸水対策・水防活動		
			36	8	供給停止の対応	●	●
			37	9	社員避難	●	
			38	10	復旧計画	●	
			39	11	復旧計画(交通・代理役協議・優先通行)		
			40	12	応援隊の宿泊先確保		
			41	13	資材確保		
【自由記入欄】							

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

23 NTT西日本株式会社 中国支店 鳥取営業所

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】		1	1	情報の収集	●	
			2	2	気象庁からの発表情報	●	
			3	3	とりネットの確認	●	
			4	4	NTT局舎の事前浸水対策	●	
			5	5	水防板の設置	●	
			6	6	応急復旧資材、機材の確認、準備	●	
				【自由記入欄】			
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】		7	1	災害対策本部の設置準備	●	
			8	2	リエゾン体制の準備	●	
				【自由記入欄】			
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認	・行徳地点水防団待機水位(読値:2.6m)の超過 ・内水氾濫発生のおそれ	9	1	被害情報の収集(通信設備)	●	
			10	2	サービス影響の確認	●	
			11	3	行政等、重要ユーザーへのサービス影響の確認	●	
			12	4	ライフライン供給情報の収集	●	●
			13	5	避難情報の収集	●	●
			14	6	避難所に特設公衆電話開設	●	●
				【自由記入欄】			
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報	・用瀬地点避難判断水位(読値:3.2m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生のおそれ	15	1	従業員の安全確保	●	
			16	2	避難所に特設公衆電話開設	●	●
				【自由記入欄】			
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報	・用瀬地点氾濫危険水位(読値:4.0m)の超過 ・中小河川の氾濫による浸水発生	17	1	避難所に特設公衆電話開設	●	
				【自由記入欄】			
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報	・行徳地点氾濫危険水位(読値:6.7m)の超過 ・本川からの越水、堤防の決壊 ・土砂災害発生	18	1	公共機関等、重要ユーザー回線の早期復旧	●	
			19	2	応援復旧班の準備	●	
			20	3	復旧作業開始	●	
				【自由記入欄】			

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

【自由記入欄】

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※1: 第1回検討会終了時点

24 JR西日本株式会社 米子支店 安全推進室

TLレベル	トリガー	通しNo.	タイムライン別No.	① 防災行動項目(第一階層)	② 左記のうち、グループワークで上がった重要行動項目	③ 左記のうち、行動を実施する上で他機関との係りが深い行動項目【重点行動項目※1】	
TL-0※2	(3日前準備・2日前準備) 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:3日後に影響】 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:2日後に影響】			1	タイムラインの運用		
				2	情報の収集		
				3	計画運休の予告	●	●
				4	気象情報の収集	●	●
				5	体制の構築		
				【自由記入欄】			
TL-1	警戒レベル1 早期注意情報(警報級の可能性) 【目安:1日後に影響】			6	タイムラインの運用		
				7	情報の収集		
				8	気象情報の収集	●	●
				9	鉄道の運休対応		
				10	計画運休の公表	●	
				11	体制の構築		
				12	対策本部の立上げ	●	
				13	点検・巡視		
				14	線路・設備の事前点検	●	
				15	災害対策用資機材の確認		
				16	管理施設対応		
				【自由記入欄】			
TL-2	警戒レベル2 洪水警報の危険度分布(注意)、洪水注意報、大雨注意報、大雨警報(浸水害)、土砂災害に関するメッシュ情報(注意)、氾濫注意情報、避難行動の確認			17	タイムラインの運用		
				18	情報の収集		
				19	気象情報の収集	●	●
				20	鉄道の運休対応		
				21	計画運休の実施	●	●
				22	体制の構築		
				23	従業員の安全確保		
				24	点検・巡視		
				25	管理施設対応		
				26	災害対策用資機材の確認		
				【自由記入欄】			
TL-3	警戒レベル3相当 洪水警報、洪水警報の危険度分布(警戒)、大雨警報(土砂災害)、土砂災害に関するメッシュ情報(警戒)、氾濫警戒情報			27	タイムラインの運用		
				28	情報の収集		
				29	気象情報の収集	●	●
				30	鉄道の運休対応		
				31	体制の構築		
				32	点検・巡視		
				33	線路・設備状況の把握	●	
				34	台風通過後の点検整備体制の構築	●	
				35	並行道路の状況把握(国道)	●	●
				36	管理施設対応		
				37	災害対策用資機材の確認		
				【自由記入欄】			
TL-4	警戒レベル4相当 洪水警報の危険度分布(非常に危険)、土砂災害警戒情報、土砂災害に関するメッシュ情報(非常に危険)(極めて危険)、氾濫危険情報			38	タイムラインの運用		
				39	情報の収集		
				40	気象情報の収集	●	●
				41	鉄道の運休対応		
				42	記者発表		
				43	体制の構築		
				44	点検・巡視		
				45	線路・設備状況の把握	●	
				46	台風通過後の点検整備体制の構築	●	
				47	並行道路の状況把握	●	●
				48	管理施設対応		
				49	災害対策用資機材の確認		
				【自由記入欄】			
TL-5	警戒レベル5相当 大雨特別警報(浸水害)、大雨特別警報(土砂災害)、氾濫発生情報、災害発生情報			50	情報の収集		
				51	鉄道の運休対応		
				52	被害状況の把握	●	
				53	記者発表		
				54	体制の構築		
				55	対策本部のランクUP(3種、2種)	●	
				56	社員の安否確認	●	
				57	管理施設対応		
				58	浸水対策・水防活動		
				59	緊急対応		
				【自由記入欄】			

■: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目※1】

※2: TL-01とTL-02はTL-0として統合(記載が似通っていたため統一して記載)

表1: 行動を実施する上で他機関との係りが強い行動項目【重点行動項目^{※1}】

^{※1}: 第1回検討会終了時点

24 JR西日本株式会社 米子支店 安全推進室

【自由記入欄】

--